州巴安

容見本麗

略

社會改造を談ず

昭和ビル 業は燗支方際 理問商問制問財貸 卷一時那五圓五十 日 業題限題政 經濟學博士 東京市 經濟學博士 前大羅政務次官 大藏政務次官 東京帝大教授 助役 評 尾吉田 牧太 河 渡 安 土 加方 野 野田 行 造

大学見本進星 電新 神田 三〇三八番 秋のにて強めて平易了解し易きを管とせり。 場の推薦大学して進らに多様等でのであらした。 基本水番を円のにて強めて平易了解し易きを管とせり。 場の註職等多しと難に各々一年のに確認があるととなった。

四を指向し得るは本書一册あるのみ。 一者究し、説明平易明快、一讀讀者的冷靜なる立場に立ち、各方面よ に考究し、説明平易明快の治静なる立場に立ち、

問

0)

(編9第)

からる。群 た能く本問題の核心を把握せらむ。 だめに、讀者はその帰地握せらむ。 が鳴る! 天下の視聴は集つて此の 金 (ある。 此秋に當り土方博士著「金、讀者はその歸趨撰擇に 解

全國書店にあり一一册同時

國力伸張の質 2 0

一百頁#

刻書店叉は本社宛 締切日切迫さの整備、単げて する所

沿线集進星

正

(の経料を要す全十二名一臣前の方は七十二誌)

路訓第共生 者を此一新に併せ看るの便益をなす。 附縁全歌探引と共に外に「皇考」欄を添べ「代匠記』 萬葉考」「古森三萬葉集新考」は縁莊伽蘭中至便を以て推賞さるト名著、今回更に現代夢

本通明生講述、本器は選択の電経版と 今回漸く復興刊行せりなり十四を投げるも尚 料證金價上級執 每四四 質數總 外地圖 印一布 州十五 期千全 五八十 鮮餘一 組錄鏡 明買冊

正宗敦夫生校訂四部標章工物 編五社 海州四十五日

(呈進本見容內)

本講義録は斯界の最大権威・學査は低廉 **申込衣集本進呈** 公認典長野 務省中 裝替 東京三二三八四東京市外高田町高田三〇 一講義錄 再 義 録 一ケ月倉費六十 國

通信教授會員大募集

會 銭 鮮養鐵道功罪 物 最

-

し正否を確證した時、思想問題は初めス主義の樞軸たる唯物辨證法です。こ員も結局徒勞です。思想問題の正體はすか? 正體を突留めぬ限り思想善導は一體何か? この問題の正體を諸君は一體何か? この問題の正體を諸君

著者の心血を注いだ力著は是れ!

唯物辨證法の批評家こして天下

●二二八七話社 地 天 新 四七町楠市連大

資本金 豆

大連市伊勢町大十九番地 干 萬 滿

井啓

振替(大連)三三〇番

支店所在地

亦来市、養理」。古林、養順、本憲論、安東、興旺貨

湍

単、満蒙の時事展望、玄適民生、禪僧と英傑、大崎秀気 働運動最近の趨勢、永野質的吳俊陞の面影(早川正 ヘルデルリンを憶ふく大谷武男創作嵐のあと

南神客 区 民経済のさ

曹原一個八十銭送料十銭

四個子)口繪、

石濤傑作の寫眞版

統一の支那復大に聞れむとす、船標中山豊支那勞

英語通信頻照

ABC &上流會話出來る迄成功保 院五 ジョン、デヴイス 内容郵二錢要廿年經驗東京西大久 保五 ジョン、デヴイス 寺尾界一著現代科

東西書出 は 自己創治 変質三順五十後送料十八年 東西 は 自己創治 な 自己創治 1、黒田辰男者 コム ミッペデンスキ 電信著自由人 かっ

電話 上陸 三八 張 一八連 市 浪 連 面

會 現代偉人美談 寶寶 國大十七 寶寶 國大十七 門別題介共著萬一個八十九銭送祭士 大原署登 を 消 す た 點業唐 晋納者 南 一郎著服 辦 灣 著 支 m 類東 組 職 齢・蛙の 贺員

花形支那委員

京都にて一記

としてかなり知られてゐるさらで

随立廷氏は北平青年台の総幹

一条日章氏は、歌歌問君の言葉

日支の提携に

守備兵及び警官

別 対文は不職條約又は不職條約の 解決案ありや 解決案ありや 解決案ありや 解決案ありや 解決をありや 解決をありや 解決をありや 解決をありたの関係如何 の諸問題に騙し如何なる

七、以上の解決方法として平府六、在滿鮮人問題、流洲の銀道と國際的現象を設いて、以上の解決方法として平府立、流洲の銀道と國際的現象を表示。 院條約との關係如何 ・職條約又は不職條約の 解決方法として署府條

記提議を五日の會議で研究すると支那職も認に誤解したが、結局左支那職も認に誤解したが、結局左

文那案 左記四項目を日本が飛続する事を表明すること き事を表明すること

支那側遂に諒解

けふ更に日米支案研究

とて最近の溝洲文化に野する日本の機性を語つた

さもあらん、

通じて南下する、日本は網防上の危險から溝灣においてロシャの危險から溝灣においてロシャと酸ひ、闕東州、鉄道附屬地千空東配してある、曾て支那が强くしてロシャの南下を抑制することが出來れば日本は滿洲に進出しなかつたであらう

氣に政友會の

地盤を潰滅

づられ氣味

入勢は解散論に引

時間の解決には軍事手段に依らずと関続山氏は本日何度が、方本に野し外別内別相追るの時政方本に対し外別内別相追るの時政方本に対しの解決には軍事手段に依らず方本に対している。

閻氏口説落され

奉天が單獨で

對露交渉を

南京政府が内政難で

全權に顧維鈞氏を任命せん

副總司令を受諾

但し、就任期は未定

日本来、民間有力者にて協調を員を組織し問題が起れば先づ

四、門口署と
する事
する事
する事

は未足であると は温線山氏は何感飲、方本に耐氏 の膝語の要求に依り陸海宮電影が の膝語の要求に依り陸海宮電影が があるを受けた、然し就任期

(東京20世四日發) 國民政府發表

馬軍大敗

来国際聯盟の援助の下

P

グラム變更

も異常全般の容額は必ずしも解散とまで極識する向もあるが。しかとまで極識する向もあるが。しか

-五億九千萬

けふ大藏省が最後の省議を開く

【ハルビン特電回日費】 ハルビン 民に関し協議するが終浦線で注目領事圏はドイク総領事館で四日午 ロシャ人問題に関れる譲渡で注目の上げる選載 されてある

露支交涉辦事處

を及ぼすものと見られてゐる

古林縣名改稱 (率天登) 東北省政府委員館では今面吉林省 における吉林縣を永吉縣に同賓縣 を逃離縣に鍛遠縣を兼遠縣に母頭 を改稱することになつたが近く布

哈市に設置決定

哈市領事團會議

國境避難民保護に關し協議

來議會解散

結局囘避不可能

つくある來謝會の解散同避論につ 思してゐる き世族院方面では左の如く期測を 土共内心皆饗成しつム語は異常、野薫の別な

論戦に必死の

真族院方面の觀測

M・C・Aの線幹事であり、革府・ 会議の際は米國に在つて側面的役 に附して各省に内示する既認 なると。斯ぐて九日の豫章 振出さるべき五年産職等課題 地当るべき五年産職等課題 では、「日本の大学などのでは、「日本の大学ないでは、「日本の大学などのでは、「日本の大学などのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本のでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本の本のでは、日本の本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本の本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本の大学ないのでは、「日本のでは、日本のでは、「日本の大学ないのでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、「日本のいのでは、「日本のでは、「日本のいのでは、「日本のいのでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本

かりであらう。森に氏は「海洲間部 安原のトップを切る人と見られてる 外のドクトル・オブ・フイロソック、目下燕京大阪の教授、氏の英であら、間、大人の大人が関心 文『東北間郷』は大分外人が関心 であると聞く。

支那側の對露率制策

国東京四日發電」世界的力量 日の部會は電力統領問題中の管理 れ各國實情の報告あり日本の水力 電源影者と工製者間の統幹に就て

電力統制問題

三木二二二二 編 五 六六七七七四 九九一二節 〇申〇〇〇〇

日下犯人捜査中である 目下犯人捜査中である 中 宮殿下の合鼠を仰ぎ観察工業跳力 自動 を開催した、動育者は佛殿ドナレー大使及び各代表日本臓は若郷 に 市 市 自長外入十餘名に 遊 前首相、古市自長外入十餘名に 遊 爆彈を仕掛る 豆雅先豆先大豆油州 料 現 沖 物 変物物物 与 戶特種四分

二大四二五六

官銀號徴發的に

特産買占に着手

農民、特産商大恐慌

定期後場(單位館)

外務長官ブリアン、財務長官シャロン、陸軍長官マギノ、航空長官エイナタ、労働長官ローシオ、司決長官ノベルバ商務長官シアランダン 包米 出來不申 出來不申 出來不申 出來高 三千箱 出來不申 出來不申 三千箱

『奉天四日翌電』赤霧軍の富錦占 『奉天四日翌電』赤霧軍の富錦占 日夜九時十分競列軍にて薩哈の途 「本天四日翌電」赤霧軍の富錦占 にむいた

佛新內閣

恩澤均霑にある 我輩も解散は好きぢゃない 犬養總裁の車中談

會その他全國各地に於ける大遊説 は四日午後二時上野驛發青森に於ける東北大會語め冨山市の北信大ける東北大會語め冨山市の北信大

満洲問題を捉

これも安那も諸外國も

日支の提携の上に

んに日本を攻撃

きのふの太平洋會議

支那委員が異常に昂奮して

議會召集

來月廿三日 九日詔書公布

本を攻撃した。即ち朝鮮問題から変那騰委員は非常な岩衢を以て日変那騰委員は非常な岩衢を以て日

(三)在滿日本人は日本人として ・質の悪い種類の人が多く支 那人の權利を使す へ (四)支那の統一を妨げる

であるが、職會開會の順序は裁可を経て九日詔書公布の筈

正式に決定し入日ごろ上奏御決し、五日の定例閣議に於て

し別項の如き實例を事げて之に答とて支那委員は日本機を持たざる歌手を目は武器を持たざる歌手を引きたる歌手を引きた。 日本機委員は之に禁止を対しる

げ十二月二十三日召集するに 「東京四日發電」 政府は第五

要的起原」に對する討議は四東都特別四日を一「滿洲問題

概益に満足せず実第に概益以外に一

侵略主義にあらず

日本委員が反駁説明

全院委員長、常任 午前十一時開院式

より一月二十日迄

閻氏漸やく意思表示

時局解決

なり兵士の死傷捕虜無数であると

二日顔觸發表さる

の閣員

赤色便衣隊

逮捕に躍起

教育智國本會經一千萬國母經問題

大輔氏に決定した

大養總裁秘書決定 大養總裁秘書決定

を持つてあるか政府の比一つで とちらは受身だ賣られた喧嘩な こちらは受身だ賣られた喧嘩な とならんからね 民政黨第二次 めてゐる 政友會幹部會

に之を終り來議會に随む手管を決

支那側

【東京四日酸電】 六卷政友會標識 犬養總裁青森へ

『東京四日發電』政友會定例就部 ・東北大會に於ける大臺郷裁の ・東北大會に於ける大臺郷裁の ・東北大會に於ける大臺郷裁の における官意の略遊行波率件につ における官意の略遊行波率件につ における官意の略遊行波率件につ

國境警備充實のため

長槍隊編成 一萬名の

い。太平洋問題會議における日本外へにとりて幸福であるに相選なシャムのそれと同様になれば在議

理的に他に卓越して居るのみでな 文化的活動に至っても、日本は増 をはいるのでは、 無運に依る商業的

本を原料に中心として破壊されて 選信網も 続気路も、 衛日

などの例に看て、我が政府は十分

とで、國土盛費、土地不費同盟て完全に履行するや否やと云ふ 治外法権撤疫後にその條件を果

特殊地域たる満洲の治外法権を負ほ注意したい一事は、局地的

日本の使命

野以来、歐米奈國の注意は一に太 野以来、歐米奈國の注意は一に太 の主意は、、世界歌歌 が出めて居る位置の重 が出めて居る位置の重 が出めて居る位置の重 が出めて居る位置の重

念さる1一事は、支那常局が淅洲已むを得ぬ事である。たと茲に騒共に、特にそれを條件としたのは

にハルビン装 課支交渉の体風、 大製が南京政府の一方的影明によって再び耐國の關係は悪化の傾向 では依然として耐國の利益を保護 する位置にあることは何等関りな く、其の質性の一人であるストッ なドイツ總領事は時間関係に就き

故張大元帥と

故孫總理の銅像

奉天小西門に建設

語る

方面に於ける野農車り「遼寧會職の結果露支交渉がど

法機徹腰を容認せんとするは、勿 将が特殊地域たる満洲に限り治外いて之を認めてゐるから、我が政 脚翼とすべき事でない。 治外法標撤殷に騙する關係調慶は必ずしも不可能にあらず

日 各國をして首賞せしむるに足るべき改良養達の實を示し居らず、殊 に司法運用の手續において最も首 有し難き燃あるを以て、遺憾なが ら治外法權の全部的撤廢は容認出 來ない。量に各國公使が北平に會 では常然である。併しながら局地

B 上にも、各種法規の上にも、 の素地成れりと言ふも、司法制

能である。支那當局は治外法標撤 的撤廢を容認することは到底不可 東槓はこれを諒とするも、支那の 「情はこれを諒とするも、支那の支那が治外法補撤股を希望する

陳特派員

の建言

カ、**國貨を提唱**-

しな通に注意する

邦文

通日本タイプライタ會社年前、午後、夜間

ニチ

製面 日露洋行 電話六六六〇 電話六六六八四八四

算盤の御用命は

電丘四三九

牛乳

なら大正牧場

邦文

タイピスト短期養成

小林又七支店

牛乳

消州牧場 電力

ラギ オ なは式一切ら四十週沿 瀬戸物へ彫り込み 一河町二 池内 黒八六七丘 一河町二 池内 黒八六七丘 一河町二 地内 黒八六七丘

薬及治療

吉林省政府に對し

大綱十三條吉林省村制

たソウエート人民の三十六名は高 等審判廳に控訴したが、其のらち で、 大トローニコフは脳尖加多見に罹 ストローニコフは脳尖加多見に罹 れ第一回の有郷徒洲の公判を受けた複査により共産黨事件で檢算されたいどン發」勞農總額事館の家

五月上旬から入監され既に五ケ月の重題で解院に入院中である然しています。

本的小計畫を樹立す。ことが急 務である 整業を振興せしむるかに就て根 本的小計畫を樹立す。ことが急 をかい計畫を樹立す。ことが急

義勇軍歸

果的發選に依つて力附けてこの海の活動は同時に 動を開発しては異徹し無い 動を開発しては異徹し無い

トス、若しくはポエノス・アイ

南征雜錄:

ズ及び様演と、カイヤナ 回ちニューヨーク、ニュ にあるやうだが、中南米 野しては、日本が最も形 及び智利との距離を へは職米の何國より

相競争する事が出来な 航路の遠近に支配せられ 香港南洋 際州祭 のみを主とする職送問題 る、譬へは同じく太不洋

時及び國民政府常嗣に議願したと 野十四項を決議し之れを吉林省政 四、國民黨の黨調者及を訴ること オリンズ

るべきだが、況んやそれをペルナ 以て如何にその差の大なるかを見 17.60 PCM

安付 常藤浦話高僧賞入四百風 西通三五電六六六三大連案内社 「大田五電六六六三大連案内社 「大田五電大元二大連案内社 「大田五電大元二大連案内社」

中古に 塵紙。發車 五丁月二三 大連樂命会 要量元 が茂洋行紙店 要量元 が茂洋行紙店 の良の三山島紙 の民の三山島紙 の民の三山島紙 の民の三山島紙 の民の三山島紙 の民の三山島紙 の田の土漉

安那服の準備有日本機際電話三五八四番 町一萬堂 スグ出来ます 電話八五九八番

早川 數學學院 新三九七一年 為放

明

心圖

命の一九四話電

科器尿淡毒梅康皮 重 富 。谓应西·穑经常·通西佳大 二五七档电

生殖 皮 性病粉件 交通浪速明二十日 尿 器障 器 000000000000 (手切品商) 村西 店商 春五三九四號 地番二〇一個四





大連市吉野町二五 性病。蘇門下疳 野中醫院

意义至七五年

失 田 時 計 店 供 新三國七五 著

ホネッギ専

筑核屋質店

の修理は

羊服與富貧

赤兒 見家の御工 家 解 供 供 用 女變見家に遡りた 件 表 60 章 日遊り

赤兒 古着 貸衣

金融 信用並に電話其地 水河口巴町九三 比奥羊芹栗大三 地 保 洒 港 八口月貳又は日樹正て樹

電話 本 活発によりで、一直のでは、一直のでは、一直のでは、一直のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、一点のでは、

満

案内

189

よが

E 実確 堂然天 確正 97藥気脚子- 薬漢 藏助中田 師削藥 前可公記政 地番II 連節監

以て組織する司洪鵬同機關を設け、英邦としても、先づこの 「大いと述べたが、これは支那の治 がその條件を手軽く承認するであり、数別の局地的指験の場合にも考へおく なるにても支那の南京政府は満 であり、支那としても、先づこの に同意するとしても、東北政権 がその條件を手軽く承認するであり、数別であるにもせよ、満洲に對す るであららず、假に南京政府は満 がその條件を手軽く承認するであり、数別であり、後のて日支通商條 るであららず、假に南京政府は満 であり、支那としても、先づこの に同意するとしても、東北政権 常であり、近の日とするが寝 たいと述べたが、これは支那の治 を治し、南京政府と取り、近の日支通商條 るであららず、假に南京政府は満 であり、支那としても、先づこの にの係件を手軽く承認するであ を深思せればたらぬ。 瀕死の狀態 八は

四

が脈代内閣は、彼の局地主義により、南北満洲に限り治外法域撤優 を容認せんとするの意糖を有して るたのであるが、固より無條件容 認ではなく、多年の懸案たる土地 認ではなく、多年の懸案たる土地 が脈代内閣は、彼の局地主義によ

和

をに体配したと傳へられる。 議別 とに体配したと傳へられる。 議別 とに体配したと傳へられる。 議別

外法權撤廢

金持は皆政友系か

大十億の借 大はない、古人 大い、古人 大い、古人 の 高燈は必 の 高燈は必 の 本が ? 場 の 本が 。 古人 の 本が ? 場 の 本が ? 場

局地主義の

治

滿 洲 日 報

哈爾賓傅家甸の現狀

現状からすれば一多はこの艦校浦 たソウェート人民の鑑記は今日のたソウェート人民の鑑記は今日の

ストープの 設備も出来 風呂も亦一、二週間後には完備 するだらら、目下收容されてあるものは約一千二百名で、其のち三十名は病氣に罹ってゐるち三十名は病氣に罹ってゐる というという。

脳に権つてゐるものが多いを經過してゐるので極度の神經衰

外人の宗教々

奉天に迎

3.

張學良氏訓令

東京の会員堂 電二一四〇ル 安給 大川繁通第二市場横土木 等実町四〇静也 3 日

入用本人來談あれ

岩東町型O群也 招聘固定給支給

信用 大口貨金及手形割引 震声記 變更せずに貸出 電話七八八一番電話一条 電話七八八八一番電話中の電質工作の 東海町總海ビル前十年社 電話七八八一番電話七八八一番電話七八八一番電話七八八一番電話七八八一番電子行に限る 電元五五五七番

育を廢除

定はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はあるが、私はその中に只一つ不はなるが、私はその中に只一つ不はなるが、私はその中に只一つ不はなるが、私はその中に只一つ不はなるが、私はあるが、私はその中に只一つ不はない。

てるるのだ。乞ふ献金の順を示せれてはいけない、富者よ、我が摑れてはいけない、富者よ、我が摑れてはいけない、富者よ、我が摑

洗り

婦+具

時計 技師入用 変細類

會

八幡町一

至急大用日本人本人來談

で送ることになる

吉林省の

『ヘルピン愛』吉林省政府教育廳では管内各教管館に難して外人經常の摩控に於て宗教教育を施してあるものは調査せよ。これば文化のあるものは調査せよ。これば文化のあると布達した

ため近く出發する管である ため近く出發する管である ため近く出發する管である ため近く出發する管である。 ため近く出發する管である。 ため近く出發する管である。 ため近く出發する管である。

『奉天發』張塚鳳氏は今回吉、黒然の各省政府に跳し左の如き酬合 、然の各省政府に跳し左の如き酬合 、常立は替機關を籌設する事 三、不正官東の虞嗣を開行する事 三、不正官東の虞嗣を開行する事

中学 大連牛乳がメークリーム 本は量市費玉山前 念佛堂 本は量市費玉山前 念佛堂 参佛堂

ミシッと審音器は

常機橋河島ミシン店電六六八四

月

縁といふのであらう。

問題を解決し、支那の希望を容れ ったので、此の機會にこの既定の ったので、此の機會にこの既定の がよりを踏襲したもので、たよ時恰

問題を解決し、支那の希望を容つたので、此の機會にこの既定

義務教育 日本に倣つて

大綱十三條を迎享したが其大要は地方状況をも考望して吉林省村政権として村政の職をして村政の験組を職合が、國民政府が政要制に基急を職合の村政條件を総計し、又吉林省のの緊組を認ったが其大要は、大綱十三條を記すしたが其大要は

貸家 神暦町高楽十、六四半、 り安く貸ます 電四八一五 矢 代 別 電西八一五 矢 代 別 電西八一五 矢 代 電話八三二九 矢 代 電話スニニ九 炭 代 電話スニニ九 炭 代

鶴見

瀬町六九

刀劍

習字 姚成教授繼夜

艦甲

大連市但馬町二二

電話八四二二

露人收監者 神經衰弱多

てゐる

人を設く、聯合村には村副一人村副各一人と村董五人乃至十一、毎村に村公所を組織し村長。

校、村间、村道に選ばるの二十五歳以上五十歳以

となし其れに満たざるものは聯、凡そ村民三百戸以上は獨立村

鍼灸

蓄電

列二三谷澤電力

皮膚病

東小ラ原局

の対象と大学と

きまればアラデオが電六七三ラデ オば二十銭修理充電五

クサ

同江戰跡調査

富錦方面の

露支關係は險惡

哈爾賓獨逸總領事談

支那羅駼は防守のため昨日來 (一) 起するや強測を許さぬ、其れで に短かいから如何なる事態を惹

■難民區被關定に就て。年來直隸 山東の離民は續々關東に移住し 山東の離民は續々關東に移住し 其數實に數千萬に達するであろ う、査するに現在の情況は自由 別樂或は各種の業を營んで居っ が、之を國境附近數縣の未回墾 地を指定して難民移所區域とな す時は邊盤の外患を消滅するこ とが出來ると思ふ

田 【ハルビン愛】同江海殿の膝を 選 月十三日富総方面に向った内外記 者(米伊其他一行)七名は一日午 後五時ハルビンに醤漉した、支那 の食事一切の經費ょ全部官費であ の食事一切の經費ょ全部官費であ中 の食事一切の經費ょ全部官費であ中

一、治外法権を撤廢すること 二、朝鮮人民智を撤廢すること 三、國民黨の第部組織を促成する 頭道森南會の決議 【間島發】順清鄰皮那側前會では 何を思ひ出したか此のほど秘密官は

四、各村に村民會議規定によっ、各村の村民は全村の利益及安正、各村の村民は全村の利益及安全を譲る爲め村民會議規定により公職することを得

大カ

鍼灸

シン

ガーミシンは常般指

電話三五三三番 電話三五三三番

性 皮

病(海淋

鬳

沙尿生殖毒病

オは何でも

本用 品特別高價買受不用 品特別高價買受不用 品特別高價買受 不用 品特別高價買受 不用 品特別高價買受 不用 品特別高價買受 香川 西西斯通り 不用 品高價買入北部級來洋方 美廖町七九番 美廖町七九番 大字 大連市長湖町三番地宏來洋方 大字 大字 大字 大字 大字 大字 大連市大山區 大連市大山區

给木丈太郎 野

モミ 不大近市浪速町持田順天堂 大近市浪速町持田順天堂 電三よう〇九番 女太郎大小連二 療治御好みの方は

日二百一番のリ灸専門療院 電話四六十 九二番 ラデ

ラヂ 五球 オは何でも大知

商品条

が数素質等質質金融

ゴム。印の御用命は

通 印書隠儒電話六一六一 町二六 一萬堂電七八五九

貨

電話 低利金融 流質品中東 大口、特·勉強

病

湾生醫院

大時野全国際底に権列東方に向ひて選択式を行ひ東守備監長、大部の御監督に載き一場の職話を試み

外科療部を改築

外來患者の便を圖り

小學生が献金を申出

吉海線の吉林總驛

海腺吉林總驛】

手する線同本部から當支部に通知 して全國同院一際に實行運動に着 で、選手を表示して全國同院一等に實行運動に着

■長 過般來旅行中の處 時三十五分素闘吉 時三十五分素闘吉

開いた因に支部長以下の氏名

関長の献金を受けつけると競表し 関長の献金を受けつけると競表し 三名金額百四十個の献金申出があ 三名金額百四十個の献金申出があ 一の好意に鉄し當局は直ちて所定の 手續をとると

高水局長は今回退職大連に影響がに次定二日十七時三十六分愛列車に入場では、 一局並に官民有志の盛ん

分別列車にて潜住

清水局長離開

本島織りを受け出發した なり織りを受け出發した

地方事物所監査の爲め二日來開

島

常見草雄、花田孫孫果本秀顯、片柳德造、細野喜市氏

日から三日間を第一同節約デリーの関する記書側下賜記念日

の書

▲書記 石榴客利、西野 本野事 花田孫平、三經 本野事 花田孫平、三經 本勢一、常見草雌請平 三經

西野洋平雨氏 三播政例、兒

匿名で献金

1、給本良

不要圖書交換會

見るに至り來る十日の國民際 に懸於され、茲に告妹支部認 に懸於され、茲に告妹支部認 に要本書配生外十一名を支部委

二柿沼豐同、十圓同柿沼照子、一中牟田明 二日、十五圓土屋町中牟田明 二日、十五圓土屋町の土田、第一小學校四年生の一十五圓土屋町

したものだと

旅順醫院の

経験が、今般市民全般のおきを表現では、 を難し原発病験が、今般市民全般の形力を施けてもためが、今般市民全般の形力を施けてもためが、今般市民全般の活動を表現であるため、 に難し原発病験がに関するやら、各 に難し原発病験がに関するやら、各 に難し原発病験がに関するをを を要してを を要してを を要してを に難したが、其契項は左の如 、直ちに野師に診察

兩畵伯外遊

の南南中庭へ約二百五十坪の好遊が敷部の改造数を含すので現歴院が敷部の改造数を含すので現歴院

小 くである 使用すること 使用すること である。果物類は一腫消毒の上

新 幹 事 優良會吏員こ 爾島四郎、松本良民 泉柳大郎、渡部喜兵

經濟緊縮の

支部を設立

支部長、委員決定

篤行者表彰式 吉

設が緊要急務であると 療病院に

林

節約實行 委員會

林にも二日附同會長神田純一氏より常音事がに同支部を設くる事となり常音事となり常音事

は、長春商工倉護所により、 の 野野 製 上の経緯や機田 板相の 本長春商工倉護所により、 の た、之で駆けてあたが、窓々十月三十日附 明文を置くことは、低し促来種々 脚文を置くことは、低し促来種々 関文を置くことは、低し促来種々 を設するとので意外に退って かった、とでしてある。 助金も復活し事かはに終外する旨の た、之で悠々 は、カートー は カートー は カー 認可せらる

沿線における

明治節奉祝

菊香ふ好晴の佳日

、破産者にして復績を得ざるも会議所会員たる事を得ず

を施して居る『寫真は結氷を控えの部形崗岩の切石と織筋コンと全部形崗岩の切石と織筋コンと全部を開始を開かれ、 大事のシーズンとなったので之れ が豫勝官原並常防武器を今日午後 なった。先づ午後一時から次次的に決行することに 一同鍼内響為認に集合三浦整物課 一同鍼皮響為認に集合三浦整物課 一同鍼を経て事門外迄防火管原ビラ 市街を経て事門外迄防火管原ビラ を撤佈して徹底的管原を爲すを必 を進作して徹底的管原を爲すと共 を指令となった。のも動事に分乗城内及新 市街を経て事門外迄防火管原ビラ を撤布して徹底的管原を爲すと共 たっぱを過去に設けられたる假装火 匿名にて

献金者

二日迄に二百圓近く

白豆

増産を奨勵

安

包裝荷造展

國庫献金 金二十五圓

御繁忙中恐れ入りますが外債返 選金の一部へ小額でございます がお加へ下さる A 緑御収計ひ園

二日金州帝午後四時十分の上り列車が間家機・政府性際黒小子(**)に線路を機切った饂め無像にも頭蓋骨をを機切った饂め無像にも頭蓋骨をを機切った饂め無像にも頭蓋骨をを機びった饂め無像にも頭蓋骨を 市外七道蔣第三區繁第十二號新裝去6十月三十日午後四時二十分頃 感電即死

不注意の爲

京がに、東方店及び安東職員は直に現場に、東方店及び安東職員は直に現場に分野。 傷せし兄の手當を施し更に即死せ分野。 傷せし兄の手當を施し更に即死せ

日支荷主が觀覧

基金献金

硝子戶

を破り

侵入す

りる盗賊

仪に二ヶ所を襲ふ

商議定欵

優勝旗投血式 第二十三年、後、夏剛飛行家 第二十三年、後、夏剛飛行家 第二十三年、後、夏剛飛行家 第二十三年、東西州市

本年新潟の開泉デー運動館の資化 大学を放って美々し、見受け を配長より本年の優勝道市中軍の で発展より本年の優勝道市中軍の で発展より本年の優勝道市中軍の で発達を手交され一

精織俱樂部に於て二三時日に立り 菊花展覽會入賞者 の一日午後二時から開かれた 国館にて入賞の名花左の如し 星氏三保の白妙

第五回

7 0

一三四五六七八九十 十七古三 一志 古 玉 夫 七 大 中間) 先相先先番 湯笺 唯

二日申出の分

特全組合総會 合にては四日午後四時よりニコニ 合にては四日午後四時よりニコニ では近く總會を開催版務會試の報 等を減列せるが日支荷主の観覧者より 中二級の中に使装用品販賣者より 中二級の中に使装用品販賣者より 中二級の中に使装用品販賣者より の荷温方の正否並に各商品の破損 の荷温方の正否並に各商品の破損 の荷温方の正否がに各商品の破損 献金者

一枚等で特に石田氏は関東大震災。 一枚等で特に石田氏は関東大震災。 一枚等で特に石田氏は関東大震災。 一枚等で特に石田氏は関東大震災。 一枚等で特に石田氏は関東大震災。 一枚等で特に石田氏は関東大震災。 一枚等で特に石田氏は関東大震災。

唯二氏

の廣告を切り抜き二銭切手け入りとより、一個相傳移方の重要を入助けに致ゆいかの方へ必ず駄音の光明に浴するの粧鏡調節の物相談は親切移密に回答するが、大阪市東成區南生野町金 傳書と戦略 音を無代進星す

関止五六ク月以内に身体に何の書も無 第足を得ていたいきます失敗せぬ内には 満足を得ていたいきます失敗せぬ内には が、 へ三銭封入毎手紙下さい詳しぐ柳如ちに はなります。

大阪中之島 編章 · 總替次版一九〇九八章 大阪中之島 · 海長種重及年齡和五八章 · 本

正直は最後の響利 师的不一萬 御記入の方に限り上記蔵年集造れなく選星仕銭盆々発展の途上に育るを破潰し今日間往文質開名 全会 社类 をおした六十五年通り二丁目 時計

發展感謝大賣出し

比無牢堅製鑑部全 附置險保無絕障故 高動力 速仕 上上 鐵瓶製用足 王念御殿 下に大割引す

関原障害能にては六七八の三日間関原障害を関係すると不要問題を持続を関係すると不要問題を表すると不要問題を表すると不要問題を表するとのである。

は飛毎月五十銭づ」を積立てたるが、つもりつもつて五十圓に差し

務費とした制は毎月財政際に送金の四割は縣公署で事而して右税金の四割は縣公署で事のして右税金の四割は縣公署で事のといる。

るが二日午前中まで来天暑に申出率天市民の献金は『織き申込みあ

獻金の篤志家

奉天署に引續き申込

學校で映畵會

五日午後二時半より小學校講堂にの指轄なるを以て夜間映寫を厳しの指轄なるを以て夜間映寫を厳しの指標の第三十四回見 鮮人兒童の

長春公主嶺間

主

嶺

であるが殿敷時には何等院敷具なであるが殿敷時には何等院敷具なであるが殿敷時には何等院敷具なであるが殿敷時には何等院敷具なであるが殿敷時には何等院敷具な の父兄者間では種々研究中であつ

H HE

店

一日午前四時頃は整下九度の窓さ のであるが去る三十日の午後入時 のであるが去る三十日の午後入時 に小降雪ありて供然微敷火製ニ十 に小降雪ありて供然微敷火製ニ十 寒氣遽に來襲

東北大事に一同殿職してるた 東北大事に一同殿職してるた

B

慰靈祭の盛儀

常地同野の土に使りて開催せられたる気化品評智は三日俱樂部に於 したものと見え優良のものムみであった窓査の結果一等尾喩、二等 湯水、三等遠離、四等草野、五等 後藤、大等所の諸氏大賞した

座子 菜宮

本人をは、 本人をは、 本人をは、 本人をは、 本人をは、 本人をは、 一大人をは、 一大人をとして、 一大人の一大人とに、 の子さん、一大人をとに、 の子さん、一大人をとに、 の子さん、一大人をとして、 一大人であった。 の子さん、一大人をは、 一大人をは、 一大人であった。 一大人である。 一大人である。 一大人である。 一大人である。 一大人である。 一大人である。 一大人である。 一大人で、 一大人である。 一大人である。 一大人で、 一大人 ★富士町六番地米川宇一氏はお多いませ」とて金五園協会 いませ」とて金五園協会 いませ」とて金五園協会 にまが」とて金五園はして下さ が今の私たち何かけ思ふやらに とて金五園はからすべいを が今の私たち何かけ思ふやらに とて金五園はからすべいを がってはお多

般の需要を獎勵

緊縮委員會 役員決定 熊 岳

近頃珍らし

13

小學校の唱歌會

父兄其他千餘名參觀

清湯及私經濟院 高に於ける委員會記述 古神社論主事等。 「本語主任、區長、新聞園東廳より西村地 会社しめ館立總計会。 一直、新聞園東廳より西村地 会社しめ館立總計会。 一直、新聞園係者等を で、面長、新聞園係者等を で、面長、新聞園係者等を で、面長、新聞園係者等を で、面長、新聞園係者等を で、面長、新聞園係者等を で、面長、新聞園係者等を

なつた



連挙各地の代理店に御用命を气が

特計センロクストー さってセンロフの実物は就不倒研究を品質の見否は比較試験必番公平 術の許を集めた

込まれませます。此際大力へ で出来る機詳しく人助けの性 を表がなとさな程度 が成立した。 が成立した。 が成立した。 が成立した。 が成立した。 が成立した。 がのでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでがでがでが、 がでがでがでが、 がでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがで

キ料をいなたるでで自書るく程 申を全さられ

せんきの根切法

見用模されている

晝間送電好成績 日本慈善教會、組合教會、青年團を主催米國特作品映画「キングオブキングス」全十八卷の活動寫實はを承求る六、七日の兩夜率天公會で於て公開されるが入場料は大人八十銭子供四十銭であると 堂にて水溶酵氏は驚話癖を開儲した△三十一日午後二時小學校の購 城

AJI-NO-MOTO.

POLETY

SSACRES ACOUR

TRANS JAPAN

AJENO-MOTO.

鶴岡上等兵及び管原一等卒は兇賊のため率天に來り廿三列車で歸るのため率天に來り廿三列車で歸る率天驛の兇賊事件に際し被服換給 世界的の大發明 專賣 肥料界の大革命農業家の大福音

肥料 版字回列車率がの防止に功識のあった高機子村長郷官臣、富美屯村 長王金恒輝氏に続し金一封に戯器 長王金恒輝氏に続し金一封に戯器 朝 煌ぎは **像秀**類

政書百開券三枚 晉業三島忠次氏 港方自動車五分玄関達了避寒好通入院隨時別府駅 医学博士

すと郡司来 别府市朝見山腹電話四六〇

(可能物理部區三氯)

奥樣

ち

鐵

をもりでもったが関した効果は大きなもりでもったが関した効果は大きなもりでもった。

ハ日の映画會

年

婦人は確に瞬阿部衙守氏夫を同標制金したしと提出し

震浪の老人 一般戦人五十銭小人二十銭と

前継察署を訪れたる女性二人あり間継続器という。ある紙柄無線にも二日午出しつよある紙柄無線にも二日午出しているのでは、

たが何分經費を要する事とて分数 場も出來す適常な方法も無い爲め 場の場合のみを集めて元の が見のみを集めて元の

部省及び漸緩壓強民推励

二日警察署へ

、申込む

大日晩公倉堂に公開する映画元のアラスカ映像は蘇に大道で上映のアラスカ映像は蘇に大道で上映のアラスカ映像は蘇に来たもので映るは名監督ジャククロバーストン

普及悲談

前継祭署を訪れたる女性二人あり 一人は末職祭三氏夫人マサ子さん 一人は末職祭三氏夫人マサ子さん で機へて來た動き電券百九十回を でといる。

数名が交替して修業せ

関信償還の一部にと献金を

五

た事は誠に喜ばしい事であるにた何等の指令に接せぬが兎にだ何等の指令に接せぬが兎にだの歌金である爲め喜んでは武灰がかったの歌いったもりであるがした夏陵的観念の強いでなるが、というであるが、というでは、これには、いいのであるが、これには、いいのであるが、いいのであるが、いいのである。

日

車馬税を改正

になったと

0

便

天

味の素は各位

の味覺に奉仕

する事兹に二十年、

今や値

に貢献せんとす 段と品質に於ても奉仕の實 倍舊の御後援を垂れ賜はれ 御愛用を賜ひ 郷擧り必須の調味料として し聊か我産業界の為 1530 FE 18 23200 KG 進んで海外 願はくは # AJI-NO-MOTO.

(S E / 4 % AJHNO-MOTO.

PEPP

\$SUZUKIA CALIB

TORGE JAPAN AJI-NO-MOTO.

BEFF

SSUZURI & COLUD

TORYOJAMA \$

宮内省御用達 味の素本舗 鈴木 商店

あはれな少女

にきつと白もまつてゐますり

のますり」さ

無澤なものを買ったりしないこ

四の金で?あのピカく光る金で

お菓子を買ったり、

いろんな

んだよっ

それはねキャラメルを買った

キャラメルを買つたつている

凸っさうよっところが金をドシド

シ外間にやつてしまふと日本の

買ふのかっ

國は貧乏になるだらう

つっだから

金を外國にやらないでお金を借

ちにすることなんだよっ

よけいなことつでどんな事だ

凸。外側からものを質ふ時にはお

なお金で買ふのだい。

金で買ふのではなくて金で買ふ

凹。ぢや外國から買ふ時にはどん

へ行つたら通用しないんだの

洋菓子を買って来たよ。

一しよに山縣通りのロシャ人の

なことにお金をつかはないや

Ħ

B

五

凹。だつてお金を使はなかつたら

凸っそれは日本人が館り外園のも

を買ふとお金がたくさん外國に

を買ってもらうのをよしたよっ めたよっ僕の姉さんもオルガン て質ふことにしてゐたけれどや 正月に活動客員のきかいを買っ

のにお父さんもお母さんも無駄

かいかんしんだなあっ

のを買ふからだよ、外國のもの

出て行くだらう。さうすれば日

ri C

それからね、お父さんはお酒

が、それぢや蛇鹿キンシュタしらと言つて中々買つてくれない

うしばらくしたらやめるんだつ

本の國のために緊縮しやうの てゐるんだな、僕もこれから日 を飲むのをやめたよっ煙草もも

和

キンシュクつて

山坊
と凹坊の
對話

凹っそんな借りた金はさつばり挑

りたことにしてゐるのだ。

凸っだから、僕等は出來るだけお

つてしまつた方がい」なあっ

12

年

凸坊。君、

つてるかい。 つてるかい。

外國からお金をたくさん借りて

凹っそれではキャラメルを食べた

うにしなければならないのだる 國の借りたお金を早く返せるや金を使はないやりにして日本の

み

凸。馬鹿だな、キンシュノつてえ

ヤウのことだらう

のはね。お金を使はないことだ

凹。日本の國はどうしてそんなに

ることができないんだとさっ

れば日本の國はりつばな國にな

凸。さうだよ。それでね、僕はお

だけ國のためになるんだね。

くつても食べないで居ればそれ

母さんにお菓子をねだらないこ

とにしたんだっそれかられ、

賀芝なのだらうなあ。

凹坊。 短つてるよ、キンシクソシ

借りたお金を返してしまはなけ あるんだとさ、そしてね、早く

凹。だつて支那人でもロシャ人で れるよ。昨日本僕はお母さんと もみんな日本のお金で置つてく 凹。僕がこのあひだからラゲット て言つてたよっ

凸っそれは大連だからだよ。外國 お菓子やから日本の一個札で西 操行議習を見る。それについて私 住館の三日に蹴和會館で開催され たが私はその前日同所で行はれた が私はその前日同所で行はれた の概想の一端を書いて見やうる 私は少し躍れて行つたので第一部 は少し多過ぎはしなかつたら

▲齊唱「おもちゃのマーチ」同 唱歌はうまいる日本語唱歌の歌いつの音樂會でも公野室生徒の て行くやらに思はれる「春假」 嗣の襲音 6年毎に正確さを加へ 「春假」(沙河口公學家四男二

職り」(常盤小単校一年女子) 「このんびりしたい」版だっ はのんびりしたい」版だっ 一年生の遊戲はいつ見てもかあ いらしい、それにいやな技巧が ▲唱歌遊戲「キューピーさん」同 は此もよく際にも十分の丸味と なかつたが「お嫁入り」の方

兒童音樂會短評出 が歌も断作も遊かによい、人数

▲齊唱「ろばのすぐ」同「お月さ 歌もよく洗練されて居り、 十名 〈南山麓小學校四年女子二 **作**类等

かつた(A生)

《伏見豪小學校五女》 選曲もよくないし、彫ひ方もよ「白い小鳥」の方は寒唱として 光つてるい。 元氣よく凉しい山道やあぜ道を歩っの膨をなでて行く。はじめの中は でいれ風がそよくと僕塗 秋の遠足 兒童の作

流さんの顔は質面目な酸でした。 「ではようがすか」さう云つたお も歩かないといふが僕にはもう二 て來た。元氣な人だちはまだ一里いてゐる中にだんとくきつくなつ 間もなく後水寺についた。四方の 三里も歩いたやうな気がする。

理由に日

くアローパータの

ーに集つた指導員

かほを残さ をとめ子よ 地にみちぬ は本月十日の民心作興韶無下賜祀 と▲一日の夜常鮮青鵬で森本少佐 の香腮が行はれたがらまくいつた つもりの教練が一々やり直しをさ せられるので数官通氣が築でない 色字があるさうだ▲松林小郎 色字があるさうだ▲松林小郎 が一人もいやな前をするも 日は何度もやり直しをやつて見た ▲ところが検閉が終ってから「今 とある。さてあの

それは子供達が慰校で替ったあの イオリンをひき出すのを持つても 少女はぢつとしてお爺さんがヴァ 「あはれの少女」の頃でした。あ 別れし母を呼ばふらん 見るノ 吹き掘く風は **太はれ楽足の** 雪温は 本年は豫想以上の大成功に主胤者 好主頭は僕一人なので類まなが主題は僕一人なので類まな いから止むなく髪を伸ばし

からいはれた時お爺さんの離はほ子供鑑はこんなにたのむのです。 んたうに喜ばしさうでした。 てるましたつけなア、ガヤ もう一つ健っ としながらヴァイオリンを肩に おがさんはさらいふとニュ のでした。そしてその少女の唄に お続さんが恍奏す

その美しい樂の音にひき出され してちつと耳をかたむけるのです 達まで何とはなしに物味しい酸を とりと聞きとれるのでした。 るる人々はその美しい智色にうつ 此のお流さんと少女を取り着いて そして物心のつかない小さな子 其のメロデーのなんで淋しいこ 大チャ タンケン

(133

3

(六)

ドコカラカ「ヒューツ」 大チャンハ トンデュカウトスルト トンデキマ 「アブナイツ」オヂサンハーオ マチカマへ (中四日

7

つてよかつたの風のメンスは特 によい、歌ひ手を多くしたのも れいだつた。

於て「四十年」の方が遙かによ を見せたが全際所に見て統一し を見せたが全際所に見て統一し (土佐町公帯堂三四年三十名) ●唱歌遊戲「夢のりす」同「四十 なところがあつたが、拉磁鴉は すらめ雕りの方は観音に少し便 省」(聖德小學校一年女二十名) ゆかいだらうと思った。 大廣場小學校一 Ł

ジヲメ ショ ヨシ兄サング カヘ ツクリマ ツマトヒ テカ

品

なつて聞つて すつかりハイ つた阿左見少

松村玉豐

の山をかざつてるてほんと 山には赤や黄色にそまつ べんとうをたべてゐると

草むらの中でぎすがないて こんな気もちのよい山に居る蛇は草むらの中でぎすがないてゐた●

オウチニ カードン山カラ ド

ヒマセンデシタ。 無理におするめするのでありませんお受けになつてからでも底に一つ無理におするめするのでありませんお受けになってからでも底に表するのでありませんお受けになってからでも底に表するのです。 大黒天の俵は軽んでお受け致します。 御思召に叫は口時は其主、御友し下さい私は嬉んでお受け致します。 変は急げ!又と云ふ内にツイ忘れて指角のよい機管を逃すものです。 変は急げ!又と云ふ内にツイ忘れて指角のよい機管を逃すものです。 変は急げ!又と云ふ内にツイ忘れて指角のよい機管を逃すものです。 変は急げ!又と云ふ内にツイ忘れて指角のよい機管を逃すもなればお風のためにとも有じました大気ですからお見者し無くスグ御申込くださるためにとも有じました大気ですからお見者し無くスグ御申込くださるためにとも有じました大気ですからお見者し無くスグ御申込くださるとかお待ちして居ります。 大黒天の俵は資本。小椀は資力を意味するととからなりませんお受けになつてからでも底に一つ無理におするめするのでありませんお受けになつてからでも底に一つ

選別なくどなたでもお祭りなさる標準制め致しまするので是を祭る事によって職が來ものと云れて居り 甲子大黑様の祭り日

で高されておりて此の神輿に過其する時代の内のわだかまりも経げたる精神を以て此の神輿に過其する時代の内のわだかまりもないない。 ためと思わされており、他の神機をはお見逃しなく子々続くなの時間を受けるためと思わされておりへなさる機切におするめます。 この時後はおります。 この時後はからないの内のわだかまりも経げたして調整到来は別して待つの、を願む時は影響も逃脱し質が神も逃げたして調整到来は別して待つの、を願む時は影響を見けるという。 此の大黒様をお祭りする御様日は甲子の日になって居ります。本年最終の甲子の日は十一月十五日になって居りますがら最終の甲子の日からお祭りを初めて職神の御加護を受けると云ふ事は誠に憲を初めて職神の御加護を受けると云ふ事は誠に憲

田錦西 五 六京京瀬野川町

は様方御の望希御

9 N ラ ゥ 御報恩のため 本年最終の甲子に際して (御尊像)

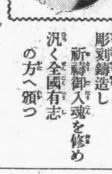
大黑天

金光色 重量 約臺百久

彫刻鑄造し 汎く全國有志 祈禱御入魂を修め



のがへ願っ



前金をお送り下さる事は堅くお願り致ますを続け、主義の禁利院告ではありませんから お受の上で御送命下されば結構で御座います

最古ノ歴史、最大ノ生産、

最良ノ品質、

本邦隨

印星月

大阪衛成製造株式會社大阪市此花區機島町



落版ってい 他界第一。 此 印械示動 5 良品廉價 ぬ時計 座正不 側牢確感 滿黑關東 店約特洲 人長營療法安 **建春口藥順東** 營口 土田 庚金近石樱平 土田 大近江 中時洋連江洋 東京行 広店行所 田泰江原井間 時 時 時一時時

项行行有监督

あ 0 3 味 b L 3 あ 食 办: に油 合合 四 四四合 K 合

明って麻戦。いつもの明

残って底壁。

には隣山の子供や親にちがまる 合せながら機に立つて見る少女 か」お配さんは古びたヴァイオ を小脇にかしへ込むと、油類 云ふのでした。二人のまは

イ、ふみ子、そろく聞へろ たいおもしろい節屋さんとしてな ついて居るのでした。 「お希さ

北國の街の外でれです。まつかな が開はもちほとんど鑑か彼方の山 が開はもちほとんど鑑か彼方の山 もやにつしまれて来ました。サッ もやにつしまれて来ました。サッ 秋とは云へ身にしみるほど思いも 「お」、もうが方になってしまつ て色々の現を眺つては皆んなをよ 女の、身なりこそ祖末ではあるがながらお爺さんの顔を見上げた少 ろこばして見れます。けれども皆 此の親子は陰質りでした。こうし その前のきりょとしまつた気らし **ら云つて費が健りの船をかたづけ** さはたへとやうもないほどでした んなは此の親子が、何時、何端か

一十數名重輕傷す

・ 中にて口輸したのを根に持ち、一 中にて口輸したのを根に持ち、一 中にて口輸したのを根に換合 が明治節の三日朝十一時光州縣に集合 に 大が明治節の三日朝十一時光州縣に集合

一名、高書館を三百名、光中生百五十名、高書館の 生一名の貨幣を取って大覧館 生一名の貨幣を取って大覧館 生一名の貨幣を取って大覧館 生一名の貨幣者を出した、目下同 三日間体校すると を取るが、解校は四日より

う」と名残惜んで別れの意

本格香油・

大阪西属は中華・三字巻

時えてある。 大浦災學會主催の第七回奉殺見童

某前大官 不大質業家ご

學生四百數上 新、棍棒を揮つて大亂闘 明治節の朝、朝鮮光州驛構內で

一名が

實業家と某前大官の召喚は修みを進済をした難出が三郎氏にいし、実験の金を前内閣等を通じて十萬國前後の金を前内閣等大官を置った事實が表した事間が一部氏にいい、実験を通じて十萬國前後でなりついるり、右射、質の召喚は修み道となりついるり、右射、質の召喚は修み道となりついるり、右射、変形を対して、大力を変形を変形を表現して、大力を変形を表現して、大力を表現りまする。

使用苦力には不安を與へぬ

福昌華工の方針

の意味で經點現在の苦力傾間には一とれによって苦力傾間の影響を防止し不安を興へざる旨を

明治節奉祝の

兄童音樂會

可愛い藝術に美しい陶酔

奬學會の主催で賑ふ

重爆撃機世界最大の

此の歴完成し本日最後の試験飛行 最大の重機戦機を製作中のところ 行機製作會批カプロニ會社は世界 にようン三日競電』イメリーの飛 もつて終年に遂するをもつて観鬼職会により現在の大連港におけれ、大連港水先彩内人中二名は米年六月をる水先彩内人中二名は米年六月を 後姿たるべく俗方配で運動が開始さるゝ事となつてゐるが、これが 早くも始まる

田役所を訪れる者経え間無 を割いて献金せん を記れる者経え間無

組



支店

小谷五段十人掛に快勝 柔道部 人會の盛況

るとすると明年、明没年を第八しるとすると明年、明没年を第八しり「攻むるに足らず、守るに死分」といよ院議職地立格の戦争を爲し得る程度の兵力を指すのであるし得る程度の兵力を指すのであるとすると明年、明没年を第八し

紅白戰は白軍勝つ 倆鐵社員會の 飲金取扱ひ

けである、なほ主力騰の観造も一批し二千飯百萬團の減少となるわれし二千飯百萬團の減少となるわれて、大百萬團に

大きな以て有効排賦の切れる大きな以て有効排賦の切れる (昭和十来る千九百卅六年 (昭和十年) の軍縮會議は先年の

であるが、この問題はゼネバに終った監等より間の検査により不調でにより不調の検査により不調がであるも列園なのに終った影響より間のも列園なのに終った影響にあるも列園なのであるが、この問題はゼネバに終って

の軍総會議は先年

[u]

埠頭の機械化

電氣化

强制でなく任意に

近く幹事會で協議

は坂田四殿を残して勝ち修紅軍大將鈴木四段と見分け 人掛となったが小谷

水先案内の

後釜運動

清線計算管は来る十六日社 高が、社算管としての概金問題は 支には社議会としての概金問題は 支には社議会としての概金問題は 大郎氏は社議会としての概金問題は 大郎氏は社議会としての概金問題は 大郎氏は社議会としての概金問題は 大郎氏は社議会としての概金に繋い 大郎氏は社議会としての概金に繋い

にならう

ばこそ

長小倉會社縣長は小谷五段在日報会の一等三階三段(三人族一段)二等空山二段(三人族一段) 総(二人)選十字(一人)足機能(二人)選十字(一人)足格的でを連接して僅十 の間に十人を殴り。満場の即の間に十人を殴り。満場の即

愛すれ 絕えぬ毎日の献金

の後三日朝十時十四分驚陸した 巡警と漏次馬

鮮人を袋叩き

界各國酒

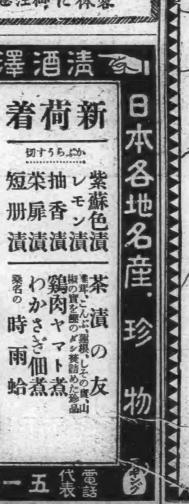
食

000

東京風菓子謹製

16

の朝明でんの晩今 意注御に休客



を話、神戸市院井町九番地山本徳 た話、神戸市院井町九番地山本徳 大会の大海丸で 大会の大海丸で

FLUGEL WERKE ******************* 時計 フルーゲル 今理弊店に於て特約致しました何卒御 経文品十八石入りの高級腕時計が 各種多數に到着致しました何卒御 とで品十八石入りの高級腕時計が の第一回 に対する。 の第一回 の第一回 の第一回 の第一回 の第一回 の第一回 の第一回 の第一回

各府縣の選手達

急が

八百名の元氣な青年

暗殺に上

格闘の上捕はる

入り戦れ、ワイ (関の影 ほかく に附いてゐるのにまだ職 と関かい四日の午後、

小春日和に戦争ごつこ

校大年生男女總出の複擬戦である。 粉の入った白木織の袋の際を投げ合つ

が収職べると。右の男は突然酸し してゐるのを日比谷機の駅出巡査 してゐるのを日比谷機の駅出巡査

間飛行を終る

店店店越

昭和四年十一月五日(火曜日) 自午後二時二十分 相場(特産、健勢) (株式、各地相場) ニュース (株式、各地相場) ニュー

BURNS LESS FUEL, GIVES MORE HEAT, SPREADS WARMTH, LOOKS BEAUTIFUL AND IS SAFE-THAT IS

VECTO HEATER 雅隆一報大第 法アソ アメリカンラジエーター合社製 ヴェクト ヒーター 大連市紀伊町二〇 大連市大山通 西西開 表 價 (大連度) 川川原 商商商

5C ¥175.00 8-

(東三麻頂、作項司,

見水

横っことのない自分の妻ではなが、英輔はもう物を云はうとは糖の腑には親つて来たる相手は離一……離かっ離か、来て!」はないか! (愛文ナは悲郁で野を振りしぼつはないか!

薬がな かだけり

大連市浪速町

南滿洲電氣株式會社殿

所

社第二回御買上

あう今夜こそ、淡園

して、わたしに搭載たさるんです

江本、北大 島田青峰選 ○ 類様 天江 雨江 ○ 類様 天江 雨江 の石垣つたひ蔦紅紫 の石垣つたひ蔦紅紫 の石類でなれ紫かな 関れ人性の紅紫かな 関れ人性の紅紫かな 関れる世の紅紫かな 関れる世の紅紫かな 関れる世の紅紫かな 関れる世の紅紫かな 関に散りくる紅紫かな はまずる野や紅紫がな

日本ハナキゴム製造所で南千年町三丁目110

何といふ馬鹿

〇紅

8

壇

たのはいのく

クリー 「関端とも知らず咽み驚い 英稿は忌ま!~しげに吐き出すである手で、ボケットから酸を収出すると、頭へおのよいて

あるんだね、僕がこの扉を開けたれて、自由にはならない」と、後がこの扉を開けたを繋れるが如く、宇自は半後女子を立るが如く、宇自なとへおさめた。「……馬鹿げたもとへおさめた。「……馬鹿げたと、飛んでもない思から変出した緩棄を、またた水君の霊に動してあると思ふだぜ!僕は、今日までに亡くなったを、飛んでもない思ひちがひなんがいつまでは甘んじてあると思ふだが、一気があると思ふだが、一気があると思ふだが、一気があると思ふだが、一気があると思ふだが、一気があると思ふだが、一気があると思ふがなが、一気があると思ふだい。 倭文子は振ね返した。 「あなたこそ、わたしにすまない

だつたの彼女 一空しく開いた日で しさらにまで抱き込まれてあるの いまで抱き込まれてあるの いっぱい かんに 窒息

……僕はお前の良人なのだ!」 町八二、鳥田青峰宛町八二、鳥田青峰宛 おい、踏もならんのか?お

英幅はおりくと詰め寄ってきないとは思はないか!」

「……ち?」職?おさき?」 小間使の名を口起って、長椅子か 小間使の名を口起って、長椅子か

「……倭文子」。お前は僕にすまからる髪を片手の指で振き上げた

なと

特 漢字水治療法器 醫學博士九名實驗證明推獎 **

回五分間・自分で直ぐ出來る機能强健物理的療法

門演專

門

入院随意)

値段は素敵にく一安い、之れとき サングストーブの一大進歩を サングストーブの一大進歩を

見

1!

もよく、煤煙もなく、温度も高く、煮炊も自由殊に

大連市大学(電気通信を

院長內田館一

八十、是三四十

きけば

トツカビンの愛用者

戸

窓:

(148)

で 「……お父さんですか?今、お関の外でさら眺んであるのは。

三滿

工指會定

大連市磐城町

入連ホテル

鐵會社

御越しを待つ

緊縮旅館

大連南山麓柳町

原小兒科醫院

大 L 脇 ゴ 大王印ゴム靴 粉價提供加犯外進量

トキ

ワ橋

W

目

(一名フランス帽)

ーキャップ





大バスの新車購入 不百臺ミ决定す

一昨日 の重 役會 E

【大阪支局特電】屢報大阪バスの新購入車は二十六日午後重役會の結果

オ百臺ミ決定した(自動車新聞轉載) 其他最近の納入先 愛 知 乘合自動車株式會社殿 大 阪 乘合自動車株式會社殿(第一囘) 名古屋循環乘合自動車會社殿 五式拾拾春臺臺 壹百

司 店理代總洲滿

製 口口 → 鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類 一 → 鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 ◇付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯 製造發賣元 出張販賣店 會株 大連機械製作所電話、新麗麗麗語 市內西廣場郵便局機 ₩ 奉天西塔大街三丁目 正 をおく三九九番 遠 ●情別に川行 會 寧 丸 土写出 朝鮮震道各主要輝及本社各寄港地 朝鮮震道各主要輝及本社各寄港地 朝鮮震道を主要輝度本社各寄港地 新聞 新愛所 エーナード 汽船電社 一大路 画誌 和画 新愛所 エーナード 汽船電社 |||| 日本部船山帆 一天津、 华莊 ● 插 语 行 大阪横濱行文 可朝鲜郵船計业的 近海郵船鼓出帆

世日清汽船試

をお飾り では自え、十二十二 ではまれ、十二十二 ではまれ、十二 にはまれ、十二 に

●歐洲行(上海香港新嘉波線由)點

●程育行(神戸四日市機)

星脸 器九七八

容見木

十一月五日

次目要主「化理合業產」

び合産企人合合産産結理業業及理理業業

社會改造を談ず經營の理論と實際を

輯編任責



和ビの京丸の さ想備支方際 小商問制問財貸 卷 六替 化 法 學 博 士 提 東京帝大教授 東京帝大教授 東京帝大教授 東京帝大教授 土 東京帝大教授 H 五圓五十 渡安河土 尾吉田牧太大小土 邊部鐵機 崎野 野田口 論 錢 廣 杏行作 輝正喜 造

民經濟の進改 路せ的 時を指向し得るは本書一册あるのみ。 一時を指向し得るは本書一册あるのみ。 一言 選の 真髄を了得せしめ我國的に考究し、説明平易明快、一讀讀者者的冷靜なる立場に立ち、各方面よ 想 問 題 (編9第)

現な

てゐるが、 問題の解禁の解 い。ために、讀者はその歸趨撰擇にためる。群書徒に書肆の店頭を埋めにある。群書徒に書肆の店頭を埋め埋める。 一天下の視聴は集つて此の 金

配本

(の経料を要す全十二名一降機の方は七十二艘) 全國書店にありず

刻書店又は大

申込殺到

する所

規本進呈

接替 東京 三九五四九番地東京市外高田町高田二〇六番地

則

百頁# **h**.

通信教授會員大募集

一卷に在り!締切日切一國力伸張の經綸、開

切りがでする。

卷に

3

も結局徒勞です。思想問題の正體すか? 正體を突留めぬ限り思想善導一體何か? この問題の正體を諸君

て正否を確證した時、

思想問題は初め

者者の心血を注いだ力著は是れ

唯物辨證法の批評家さして天下

ス

土義の樞軸たる唯物辨證法です。こ

#ニニハ七氏素 社 地 天 新 番四回四三連大経接 社 地 天 新 四七町補市連大

宣千 大連市伊勢町六十九番地 萬 滿

資本金

石濤傑作の寫眞版

京歌中、長寿地店、第子等、泰山、昨天、小西島、全主協会別、、参廻店、第子等、泰山、昨天、小西島、全主協 張替(大連)三三〇番電話(代表)四二二一番 井 啓 太郎

支店所在地

一別

職一満蒙の時事展望、玄選民生禪僧と英傑、大崎秀学 働運動最近の趨勢、永平質成)具俊陞の面影(早川正統一の支那復大に観れむとす、船橋半山樓支那勞 ヘルデルリンを憶ふ(大谷武男)創作嵐のあと、(谷 一『ムツソリーニ治下の伊太利』は大蔵 中に亘り試みられた大講演の速記で 単保大利の真面目が躍出してゐます 一で一般ムツソリーニの真骨頭、新 一般の獅子吼です。共に海外第一線に 一位の獅子吼です。共に海外第一線に 一位の獅子吼です。共に海外第一線に 一位の獅子吼です。共に海外第一線に 一位の獅子吼です。共に海外第一線に 一位の一段である大平洋倉蔵の文字

我等の『主張及批判』には『蔣介石遂に歿落か』 展院就で『永谷園二』 汪兆銘と蔣介石』、播巻時節 職別の七篇、外に『満蒙に於ける領事裁判権撤 場別の七篇、外に『満蒙に於ける領事裁判権撤 場上の 死を悼む』「大連市長」 「大連市長」 「大きに就て現政府に望む』「大養氏の鑑賞」 「おりしてならぬ讀みもの

信 教責 授任 ABC がまか、デヴイス 保五 ジョン、デヴイス 保五 ジョン、デヴイス 原治本敷册四ヶ月教授付二面規則 護治本敷册四ヶ月教授付二面規則

新

へ阪屋號書

内容見本進呈 のにて強めて本場工作しるをはなりでしたでは、大変して性らに多数単立では、多数では、大変に変数である。 版改典復。數學文學傳文學傳文學傳文學 英語通 本通明生講述、本書は震災の貨経版と 電話 神田 三〇三八番 東京新田周表神保町一本での戦あらしむ、是れず

亦~復興刊行せり

諸訓 夫姓校訂 、萬葉、僅 著を此一冊に併せ着るの便益をなす。附膝全歌樂引と共に外に「参考」欄を添く「代匠記「萬葉考」「古義」萬葉樂新考」「は終荘録書中至便を以て推賞さるト名者「今回更に現代基 二千三百餘度 下卷 參閱五十銭 海外四十五銭四六旬全二州 上卷 參閱五十銭 南外四十五銭

本講義録は斯界の最大權威・學査は低廉 公内 溶省 申込丸射進星 務省 擬舊 東京 三二三八四番 辰學 學講義錄 講義錄 帝 一ヶ月會養六十 或 農

會 関節、東位・個人十九銭後月上大泉著燈を消する 壁の壁の美 周 現代偉人美 選問第二十二 選問第二十二 選問第二十二 丹烈地介共著 萬 有醫全住 監論唐 一郎著服 海 海 港 著 支 編業健 晋湖者南 題東 組 戦 SH*鐵道功罪 N



下殿宮裁總父秩

鼠の抗議に難し日本側は左の如 支那委員は日本の侵略を語られ京都特電四日號 品幣せる支那 く丁寧に説明反駁し

然し日本は當然の大陸政策とた、支那としてはさもあらん

國境警備充實のため

長槍隊編成

萬名の

論戦に必死の

5

かく公正會代表が

問

字垣陸相ご會見せん

男は宇城陸州を訪ひ公正會の意の務次官並に會を代表して常倉道具

らる

ま大職長以下等部のみを残し其 一、歩兵 聯隊の三大隊中一大隊 となるべきもの左の如し

きのふ

の太平洋會議

支那委員が異常に昂奮して

日本を攻撃

「京都特徴四日を」「為州問題の のテーブルに於いて開かれたが、 支那個委員は非常な身盤を以て日 支那個委員は非常な身盤を以て日

(三)在滿日本人は日本

し別項の如き實例を挙げて之に答 や日変の間は武器を持たざる職争 なりと説く。日本職委員は之に魅 なりと説く。日本職委員は之に魅

(五)日本は支那の鉄道敷設に對 ・質の悪い種類の人が多く支 ・質の悪い種類の人が多く支

たた

概益に満足せず大郎に概益以外に総金減め、日本はロシアから得た。

侵略主義にあらず

日本委員が反駁説明

回財務官は 不國で諒解運動

備を急が

隊に縮小し六聯隊又三旅圏に工兵。現在の十七六隊四十八

は漢算閣議に於いても何等波瀾を登園車合擔一千萬間増額間を

八體今の儘とし高射砲

民政黨第二次

滿洲

ログ

ム變更

会職に出席せる時代表の競判で送れている。 「東京四日發電」日供館は に出席せる時代表の競判で のでは、 ので

佛工業代表招待

開小し機械輜重、動物幅はり切離し四颗除十六

防念爆弾方面を充實

てあるが、近しても保等波標

が出來上つた上で第二期遊戯問

(京城特電四日数) 太平洋関組派を育に於て最も重要記せられる場所という。 一、流洲四周の歴史的超源 一、流洲四周の歴史的超源 一、流洲四周の歴史的超源

イ、租借地の行政 ロ、外興銭道、守備兵及び警官 二、居住、營業、商租額問題 三、居住、營業、商租額問題

四、平時及び利益保護のためにな された條約になき外國の非常手 された條約になき外國の非常手

前首相、古市會長外八十餘名に

軍情を奏上

口司令官より

たと

かっ大使及び各代表日本側は若 のを開催した、診療者は佛側ド

東京特電二日設 輸出貿易の順調、為替の回復、英米金利の低下等、內外の經濟事情は著しく金解禁に有利となつて來た折柄、嚢に大日開催される關西銀行大會に於て井上藏相をして解禁期の著しく大日開催される關西銀行大會に於て井上藏相をして解禁期の著しく大日開催される關西銀行大會に於て井上藏相をして解禁期の著しく大日開催される關西銀行大會に於て井上藏相をして解禁期の著しく大日開催される關西銀行大會に於て井上藏相をして解禁期の著しく大日開催される關西銀行大會に於て井上藏相をして解禁期の著しくなに就きをといる。 東京特電二日設 輸出貿易の順調、為替の回復、英米金利の低下

整へば斷行期は案外早く來に就き藏相は周圍の事情か 五千二百三 來ると觀てゐる模樣であ 八藏省發表 貿易

結局囘避不可能

散

に入り二十日過ぎ京都に於ける北陸大倉並に富山市に於ける北陸大倉並に富山市に於ける北陸大倉に際口總裁以下谷幹部出跡し更に安達、江木、小郷、井上、特田・泉、後、町田氏等の薫出身閣僚、中田氏等の薫出身閣僚、中田氏等の薫出身閣僚、中田氏等の薫出り閣僚、中田大陸十二月初頃までを始め各政務官も夫々千分けしてを始め各政務官も夫々千分けしてを結め各政務官も夫々千分けしてを結め各政務官も夫々千分ける北陸大

買族院方面の觀測

閻氏漸やく意思表示

時局

解決

蔣氏兩代表は當分閻氏を監視

分太原に滞在すべしと ・ 大願氏は関氏の戯意を確むべく常 ・ 大願氏は関氏の戯意を確むべく常 ・ 大願氏は関氏の戯意を確むべく常 ・ 特ち北藤へ出願すると ・ 一 な響にて目下夢郷中で編成完了を ・ 一 な響にて目下夢郷中で編成完了を ・ 一 で はは山東方蔵の御部線を之に充て

後」際口線所創では去月北海川経出征軍に義捐 『 管口

日夜九時十分酸列車にて歸哈の途

【本天特典四日報】張意思氏は三

張景惠氏歸任

鮮人歸化規約

支那側が改正

哈市領事團會議

國境避難氏保護に關し協議

備さ

増加、輸入一九、五五六の減少で前年同期に比し輸出二三、八〇四

出合位際

なりついある。而して本窓の基礎とれ、從つて後者が問題の中心と見いれ、從つて後者が問題の中心と

化の第一歩を踏み出したものと見により公正會の軍締論は態々具體 『東京二日酸電』電標改革につき 電のとして考慮されてあるものは 一、師園敷の候少 一、毎日数の候少

間

題

を捉

滿洲

をしては解散は見なきこと、 としては解散は見ない。 を高が之は相常同情せればなられい。 の論である、政府黨と野黨との の論である、政府黨と野黨との の論である、政府黨と野黨との の論である、政府黨と野黨との

議會召集は に反對し得るか結局少酸黨のは呼騭として果して其不信任

『東京四日發電』第五十七次 曾召集日につき四日鈴木翰長 住田口紫瀬院書記官と官邸に 於て打合せたる結果十二月二 十三日召集する事に決定した 十三日

犬養總裁青森へ

『東京四日愛電』大饗政友會總裁 は五日青森に開催の政友會東北大 は五日青森に開催の政友會東北大 は北平三日發電」大原米電に依ちず 時局の解決には取事手数に依ちず 時段で順長は和子維持を第一とし に難し外題内総相違るの時政 が開展は和子維持を第一とし

閻氏口説落され

副總司令を受諾

の膝語の要素に依り陸海洋電影が は未定であると は関縁山氏は何態飲、方本代酵氏 は未定であると は の は 大原 な は な で あると

但し、就任期は未定

哈市に設置決定 支那側の對露牽制策 後四時から國境方面における避線 されてゐる 後四時から國境方面における避線 されてゐる 佛新內閣

二日顔觸發表さる

連の豫定だと

外務長官プリアン、財務長官シオ、司朱長官ノベル、商務長官オナタ、労働長官ローシオ、司朱長官ノベル、商務長官カナ、前空

國漢文研究會

の関員

官銀號微發的に 特産買占に着手

の川張賞を派遣し去る「日には早、特定物の買占めを行ふことに決し第一離当として長春附近に敷名とに決 20世紀の世紀の世紀の一部にも手をした配して更に北浦一部にも手を 沿線に於て大豆三百六十軍を購入 農民、特産商大恐慌 東地方居住物・一個総一般として質点めた方法は 有で調整・一般をできる場合は概念として質点の大方法は をできる場合は概念に之を質上げ機 来じてゐるが管鍵がに之を質上げ機 来じてゐるが管鍵がに之を質上げ機 来じてゐるが管鍵がに之を質上げ機 を表してゐるが管鍵がいてはも市價 を表してゐるが管鍵がいてもは がであるが自己を表し、 東してゐるが管鍵がいても 大方として質点は であるが管鍵がいても は大恐慌を であるが管鍵がいては はないないすがいては はないないないないない。 を玻璃することになつたが近く布を玻璃脈に綏濱縣を掘遠縣に名稱

訪米使命 のと見られてゐる 師が支那ないため 室で理解してあると、一部人の理解と話せないため を選が、先日奉天ヤマトホテルの理解といったのの理解となったのの理解となったのの理解となった。 を関係してあると、一部人の理解となっためをであると、一部人の理解となった。 を記述する所述を話せないため、 を記述するのであると、一部人の理解となった。 を記述するが、 #で用事をいひつけるが見習ひに にや駄目ぢやないかと所謂日変合・

即 目場

電話六五0三衛

吉林縣名改稱【華天器】

四年前八時半より市内各中等型 大連商整理校に於いて開催される 大連商整理校に於いて開催される が午前中提業を参議し午後より各 が午前中提業を参議し午後より各 大連市教島町香泰種角 佐志醫院 産内

日か十日軍不奉線から奉天經由来北平嶋祭中の佐分利駐支公使は九 後 場 (出來不申)

税を学被 、安那在住五年以上の者に儲化 、安那在住五年以上の者に儲化 を許可す のは儲化を許さず

定期後場(單位的

節には数日前東北邊防城職司会ル終吉に接上直ちに管内各職、監長に職合に接上直ちに管内各職、監長に職合

軍用徵發訓令

大五七O引

現物後場(展集)

電影側のため現大洋二萬元を省政 短額資子校を寄贈せんと来る十日 皮類資子校を寄贈せんと来る十日 富錦司令を

川 知き観際條約との間係如何 約又は不職條約又は不職條約の が決議をして薬府條

四百立方英里の僅少なる土地をとが出來れば日本は通洲に進出とが出來れば日本は通洲で進出とが出來れば日本は通洲に進出とが出來れば日本は通洲に進出とが出來れば日本は通洲に進出といる。

七六五

の犠牲を語つたとて最近の講研文化に對する日本

P、仲裁にかけられ得可き紛讀 解決案ありや 解決案ありや

統殺處分

は山東における人事政策に極端な 方人の上級職員全部を開発し間 方人の上級職員全部を開発し間 を設定したが、今回さらに約三百 を設定したが、今回さらに約三百 を設定したが、今回さらに約三百 二日 青鳥より入港の地 入港の第十一共同丸

膠濟鐵路 又も紛糾

通ぎぬ支那語を話して。それが判 では、の見習のは が無理ぢゃないか。この見習のは が無理ぢゃないか。この見習のは 理髪師は「馬鹿々々」を連載する 八站电 备口 0

すであり、二十九日から開かれる「文化問題」 置卓會職の職長でもある。

でアー氏との會見に依り英 ウ国の米嶼訪問は其の結果 や配ったとの會見に依り英

陳立廷氏は北平青年曾の總

ある際は

て悠々たる獅子の中に網備質の

◇…奈良に集つた支那幡

らう。貧て大溪湖の磯鶴局の緑

を見たの

職職職職・戦立起と云つた人々の職権を見やらっ、常見では、余日章で陶孟和・

◇…支那は會議に如何 なる人物を送り、そし

下京都に來て

ゐる支那般人物の節

としてかなが知られてゐるさらでとしてかなが知られてゐるさらでは、此會議で最も重要謝せられるに、此會議で最も重要謝せられる

關係してゐる。それから王夫人は 奉天に於てY・M・C・A其他に

完全に果す

マ首相聲明發表

トメントを競表した トメントを競表した トメントを競表した

第四信

京都にて

人那委員

者であつたことは除りに知られ 會議の際は米國に在つて側面的。 M・C・Aの總幹事であり、誰

行の総理、此人は米國留學派の中 は東京高商の出身であるが、事實 れて入浴した。王子文氏は國民政 れて入浴した。王子文氏は國民政 を一記を記述を入同代で少し避

陶孟和氏は贈り配輔比等

ルトクド 馬

商

佐分利公使

奉天經由來連

李礼、八、北一等による。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を持ている。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を表した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を表した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を表した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を表した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を表した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多物大変を表した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多の数字を関系した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多の数字を関系した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多の数字とので発表した。 「大中銀行」が合ディートタントでは多の数字とので発表した。 「大中銀行」が表して、この参照的にある。 「大中銀行」が表した。 「大中銀行」が表した。 「大中銀行」が表した。 「大中銀行」が表した。 「一大中銀行」が表した。 「一大中国の大田である。 「で表したのでかまった。 「で表した。 「

五

ずましたというとは、支那が沿外法価値を予定する。

+

年

瀕死の狀態

観に借つてゐるものが多いを認過してゐるので極度の神秘技

奉天に迎ふ 班禪喇嘛を

『奉天教』張率良氏は今回吉、 際の各省政府に駐し左の回き脈合 を認した

を圓滑ならしめるために

1月2日 (表記) 1月2日 (表記

生花 厚花、材料 大連實施的

ミシッと著書器は

常経播河島ミシン店電六六八四

英語 闘術宿舎有設 英語會 競會話練譯文案起草午前

通日本タイプライタ合社・年前、午後、夜間

牛乳 なら大正牧場 伊勢町人九電七七七二、九四八四 のまた大大五 日本の大人五 日本の大人五 日本の大人五 日本の大人五 日本の大人五 日本の大人五 日本の大人五 日本の大人五 日本の大人五

張學良氏訓

分

大会 大田東人にても可有給山大大会 大田東人にても可有給山大田東人にても可有給山土木田東人にでも可有給山土木田東

社員 招口国宗給支給

哈朗賓傅家甸の現狀

現状からすれば一冬はこの艦松浦たソウェート人民の艦誌は今日の

育を廢除

A 員會もその動告事項の中に 一法機撤殷に闘する闘係調

富錦方面

神經衰弱多し

なし其れに満たざるものは聯 凡を村民三百戸以上は獨立村

例に從ひて外間人の支那内地にお問地的にもせよ、治外伝確を撤

である。京都における太平に特別の解法を護すべしと

原設するとしても、支那幾判の再に特殊地域たる滿洲の治外法権を動任注意したい一事は、局地的

南征雜錄

日本の使命 中心とする英國と、パナマを中心は変有してゐる、これがスエズを

制も航空路も、数日

本を東洋の中心として研究されて 化館活動に至つても。日本はる中りだが、凝選に依る商業

品を太平洋に数

である。之は我個人の歌く巻眼す 他とする日本に徐宇を寄興する者 を生まるが如き、信これ選判 を生まる日本に徐宇を寄興する者

ワルパライソを主要と、カインを主要と、カイン

へは顕米の何間より

及び智利との短尾を

、之を事實に観しても一

野以来、駅米各國の注意は一に太 野以来、駅米各國の注意は一に太 野なことはいふ遊るない、世界町 して、我園が占めて居る位置の重 して、我園が占めて居る位置の重 して、我園が占めて居る位置の重 といる遊るない、世界町 は、東洋に終ける一大海運域と

が海岸を主として表際する時、何 等の不安なく世界の各隅に往来し 得る、随つて英間が東洋に拠出了 る電に收置したスエズは、同時に 日本が欧洲に市場を開拓する鳥の でする。

中、南米の沿岸を北上して谷港間の船川品鐵路路にして、開路南部路州の原料機取をなす者の数を増したるが可く、南陸郷田の移民船

「スペルピン登」需支交渉の体験、 を辿るに登つたがドイタ政府とし では依然として耐國の制係は悪化の傾向 を辿るに登つたがドイタ政府とし では依然として耐國の利益を保護 する位置にあることは何季變りな く、其の賢低の一人であるストッ で、其の賢低の一人であるストッ

故張大元帥と

故孫總理の銅像 奉天小西門に建設

哈爾賓獨逸總領事談

露支關係は險惡

大は一次では、 実施工廠は前守のため昨日來へ 五月上旬から入監され既に五ケ月 支那工廠は前守のため昨日來へ 五月上旬から入監され既に五ケ月 支那工廠は前守のため昨日來へ 五月上旬から入監され既に五ケ月 支那工廠は前守のため昨日來へ 五月上旬から入監され既に五ケ月 支那工廠は前守のため昨日來へ 五月上旬から入監され既に五ケ月

月世三日富総方面に向った内外記(小ルピン別)同江戦跡調査

村副、村董に選ばる一十五歳以上五十歳以

民會議、村監察委員

聯合村には村副一人へと村置五人乃至十一

本質業開發計畫に就て 吉林省の 林鑛の豐富なることは全脚第一位に屬してゐる。其れで外國人 位に屬してゐる。其れで外國人 は垂凝描く能はずして積極的に 長略を企てゝ居り斯は吾人經濟 力の統一を缺ぐ結果であらうが 之を如何にして排除して以て表 本的、計畫を獨立す ことが急 本的、計畫を獨立す ことが急

の公議することを得るという。各村の村民は全村の利益及安

大カ

フェー常機機用近議で

版 與北省政治觀察員陳希蒙氏等 《吉林波》 既報國民政府內海部特 陳氏歸南延期 者(米伊其他一行)七名は一日午 総統務局及び海軍(織の招待で船中 の食事一切の郷費ェ全部官費であ の食事一切の郷費ェ全部官費であ ねばならぬと

電車北京城で今明日中に属率する を開戦した。 を開戦を発揮け属域することに なったが、右奏勇軍は全部打通城 なったが、右奏勇軍は全部打通城 なったが、右奏勇軍は全部打通城 義勇軍歸奉 「明道北中南台の決議 明道北中南台の決議

朝鮮人民質を撤譲すること。

本 大道市浪速町持田順天堂 市 学鮮總督府官製

一九九、一二一武陽

肃話四六二九番 鍼灸

シン

ガーミシンは常盤機

國民黨の黨職普及を計ること

る。鬱へば同じく太平洋の震運・相魏等する事が出来ないからでき れいの遠近に支配せられて、他 のみを主とする機器問題は、概 将及び國民政府常局に諮詢したと等十四項を決職し之れを吉林省政 るべきだが、沈んやそれをベルナ以て如何にその差の大なるかを見

九、山大 10、天

商品等

朝茱萸等夏寅金融

大太郎大海リ

電話四六○

番

ラヂ

ヤマ商會 電話八七二

療治御好みの方は

五球

同二百一番

ラヂ

オは何でも

ゴムの御用命は

四千四百四十五順を駅一とし、之八順中、英側の二千六百五十三萬

百二十四噸。米翻は第三位の大十一萬四千四

の治療市場が和底は大西太平勝洋 が放に、紫内的には大西太平勝洋 が放に、紫内的には大西太平勝洋 の治療であるが、更 が放に、紫内的には大西太平勝洋 の治療の地勢を続するに、 であるが、更 の治療の大陸なる があるが、更 の治療の大陸なる であるが、更

本語の出来が屋敷となった。即ち、本語の出来が屋敷となった。即ち、本語の出来が屋敷となったが、

にあるやうだが、中南米の西海 の野川にあって、イタリーが駅州の野川にあける第二流の関勢を以てしてに於ける第二流の関勢を以てしてに於ける第二流の関勢を以てして終め如く探版なる所域の者は一に関係なる所域の者は一に関係なる所域の者は一に

東治学諸港 に地野するに終するに終め、 俳しこの自然の際 トス。若しくはポエノス・アイプコ、リオ・デ・ジャネロ・サ 各所 常藤震話高價買入四百種 週通三五電大六六二大連案内社 提灯

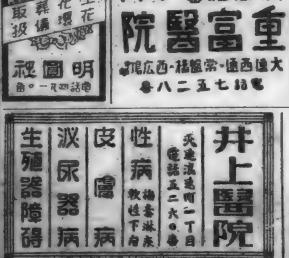
クレイワキ町 新来 高小 塵紙 原準衡五丁目二三 大連業命舎 二五〇関四三〇第 フヨウ品 東前川前店 地前川前店

大山道(日本横近) 吉野、波大山道(日本横近) 吉野、波州東京大イブライター印造 開発大人でフライター印造 日本タイプライタ會社 神学関係電話六一六一 小林又七支店

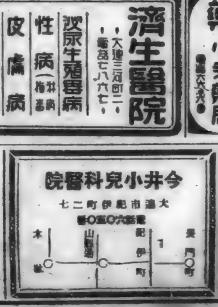
光葉宮護館 電五九八二 連町三丁目

葬儀

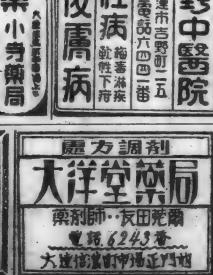
蓄音器修繕は 大連市浪速町五丁目ニニー 科器床淡毒梅廖皮 元 在環 生花



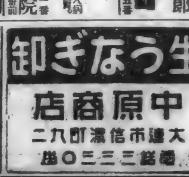




を選出るでいたせ







大連市伊勢町(日本福龍)

ホネッギ

等,并很是質点

町 たじまや電光大〇一番 相関入報学士 電話を 製肉所

ジ精肉は 的計蓄音器

金持は皆政友系か 以内のこととのは採らず

(可謀物運幣等

局地主義の治

洲 E 報

して、安那の希望する。非人の内地雅居予報

がその條件を手軽く承認するであれた同意するとしても、東北政機 れに同意するとしても、東北政機

の地的散度: であり、支那としてより、 を那としてより。 を那としてより。 であり、 大が解決を聞るは固より。

てあるのだ。乞ふ献金の範を示せて金の働きが生きて来ることを忘て金の働きが生きて来ることを忘せれてはいけない、富者よ、我が國

八幡町一

金融 信用並に置

赤兒

の女愛見家に造り

では管内各数音館に難して外人經 動の影響に於て宗教教育を難して外人經 あるものは調査せよ。これは文化 あるものは調査せよ。これは文化 が歌奏する方針で K 「本天安」 異形以氏は既難の如く 「本天安」 異形以氏は既難の如く 「本天安」 異形以氏は既難の如く 「本の近く出数する管である」

吉林省政府に對して の建言 大綱十三條吉林省村制 に数令して土間の調 機関を難設する事

邦文 タイピスト短期豪成

牛乳

パタークリー

三河町二 池内 聖八六三河町二 池内 聖八六

混五四三九

薬及治療

ラヂ

門永洋行

陳特派員

大輔十三條を起草したが其大要は地方目指の一端として村政の政皇を随る為め、國民政府關政要辦に基色を随る為め、國民政府領所の緊組を随る為め、國民政府領布の緊組、以言採省の一端として吉祥省村政の政皇との大神政が任を登録し、又言採省のの緊組、大輔十三條を起草したが其大要は

サチ モミ大 選 電話四六九二番

鏃灸 クサ 鶴見,做科路院 あんま 元話入二〇三

関場隣根本薬局電七八六二

東黎町二三 谷澤 電六六六二 大連署城町通五人 南海営道山 大連署城町通五人 南海営道山 大連署城町通五人 南海営道山 習字 刀剣 練成軟授量夜 北松有地交託品版資特別

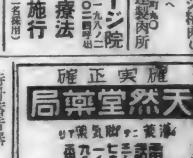
大連市 吉野町 二五 性病。敬性下疳 野中醫院 **阪**庸病

不能を育交叉型若狹町入口長 網頭五段 前田人郎 然頭五段 前田人郎 震點八五七五番

貸衣

2000年

古着



大き町をに激かる。

一餘り有餘くない繁盛援りに一線の有餘くない繁盛援りに、一般の有談と為貴礼止めの原民援

に一た付き初回の離合せを爲すこと、 「た付き初回の離合せを爲すこと、」

沿線における

於て殿藤の間に採賞式を奉行した。 特小學校も午前九時より各議室に 各小學校も午前九時より各議室に 等地の

明治節奉祀

菊香ふ好晴の佳日

祭けた。田神縣司祭守衛、長畿兵総・時間原神武に於て明治節の住民三日は将職

森指く 略無く 茲に昭和二年三月三 ****というまして後國民の崇敬追 州日神去りまして後國民の崇敬追

於て施行された

市職多多数別の、 大概報長、彰野職長、各 大概報長、彰野職長、各 大概報長、彰野職長、各 大概報長、彰野職長、各 大概報長、彰野職長、各 大概報長、彰野職長、各 大概報長、彰野職長、各 大統領人。氏子總代等

經濟緊縮の

金

支部を設立

支部長、委員決定

療病院は 政が緊要急務であると を設施が出来る。又物療部にて 透験が出来る。又物療部にて 透験が出来る。又物療部にて

一、野菜、果物類は一應消毒の上 使用すること 使用すること で用すること

館職等、第二手術室及び

四、行商人などは可成屋内に入れ三、炊事はポーイ任せにせず、簡

外科療部を改築

外來患者の便を圖り

空壜を賣って

旅

蓄へた金を



旗ちに醫師に診察

本 で 新学に 新館向を かけれる が 十日の 所 日 新市街 千 成 は 日 下 旅 本 ア ル に 添 在 中 な る が 十 一 月 未 ま た に 付 さ 来 で あ ま で は 日 下 旅 で 新学に 新館 向 を かけ 出 愛 す る に 付 さ 来 で あ ま で は 日 下 旅 で 新達 で は 日 下 旅 で 新学 に 南 は 日 下 旅 で 新学 に 南 は 日 下 旅 で 新学 に 南 は 日 下 旅 で 新達 の 作 兩畵伯外遊

衛、嗣島四郎、松本良房 第一泉湖文郎、渡 優良會吏員ご 泉柳次郎、渡部客兵 高大一家等附 魯地果郷園南山園の高木氏は故夫人の忌明に南山園の高木氏は故夫人の忌明にて金若干を寄附した 上海工場長に榮鶴近く家族引纏めた州山氏・轉動 當地区の橋

現人と起る物語事件に安東郷司法 「現人と起る物語事件に安東郷司法」

既認際事家、世紀長外九名の會更貴並 本はれた。先づ渡部民政変制造に行 後二時より聚領多貴盛列の連に行 後二時より聚領多貴盛列の連に行 後二時より聚領多貴盛列の連に行 後二時より聚領多貴盛列の連に行 扱の式離あり師内か局長代理三宅 扱の式離あり師内か局長代理三宅 篤行者表彰式 吉

林にも二日附同館長帰田柳一氏よる神に関東部を設くる事となり當吉

を捜査中更に二時代重売助役宅よ 事職は總動員にて現場に赴き附近 をしたが、通報に終して安東場刑 が、通報に終して安東場刑 が、通報に終して安東場刑 が、通報に終して安東場別

な日和であつた。午前十時小整校 に於ける拜賀式に居住成の大多数 に於ける拜賀式に居住成の大多数 を国民及び御敷像を奉納した赤田 数官民及び御敷像を奉納した赤田 の式は攀げられ、伊豆井按長の がの合理。 が語標。 の式は攀げられ、伊豆井接長の がの合理。 が語標。 『歌字型の■く終り勇後に明治歌字型の■く終り勇後に明治歌 坂岳 なく晴れて楽の香高 たかにひらめき風味。

長巻語工食器が多代であったので意外に選がまれてるたが、個々なの経緯や松田が利用で設定してるたが、個々なりで、一般であったので意外に表示する。 20 本のでは、1 は 明確に は

の事を得ず

散金 一覧に参り盛館狸に正中 でで、変に参り盛館狸に正中

認可せらる

厚くするを得る同の の三二人トの十四 の三二人トの十四 の一二人との十四 の一二人との十四 の一二人との十四 でもべかの十四 の一二人との十四 の一二人との十四

第五回滿日勝繼春

___[2]___

展感謝大賣出し

至急御服會などふ

にて局質一団並に官民有志の盛んに大定二日十七時三十六分發列車に大力を受到車

分離列草にて麓田

加藤局長着任

が、つもりつもつて五十圓に塗し以來毎月五十銭づ」を積立てたる 高對力達化

を終へて被養郡者織代趙光正氏のを終へ、一同後庭に於て記離に式を終へ、一同後庭に於て記離に於て記

大事のシーズンとなつたので之れが準防管原並消防質型を今日午後が準防管原並消防質型を今日午後でつた。先づ午後一時から大々的に決行することになった。先づ午後一時から消防員では、一時から消防員では、一時からが 献金者

関連就金の際は人保田職長夫人に 関連就金の際は人保田職長夫人に をつて場られ在住者にショクを興 体つて場られ在住者にショクを興 体の日本銀行十圓紙幣二枚朝鮮観 添へ日本銀行十圓紙幣二枚朝鮮観 添へ日本銀行十圓紙幣二枚朝鮮観 金 では「一日地方事務所に振出献金 を体験して来たが、際生の能会者に安義所地に 一日には市内一番通三丁日四番 を体験して来たが、際生の能会 を体験して来たが、際生の制金 を体験して来たが、際生の制金 を体験して来たが、際生の制金 を体験して来たが、際生の制金 を体験して来たが、際生の制金 を体験して来たが、原生の制金 を体験して来たが、原生の制金 を体験して来たが、原生の制金 を体験して来たが、原生の制金 を体験して来たが、原生の制金 を体験して来たが、原生の制金 をはいるに至ったが、原生の制金

出意から子供持つ(親は野く)と変が、 本様切つたはの無数にも頭数管を を検切ったはの無数にも頭数管を を検切ったはの無数にも頭数管を を検切ったはの無数にも頭数管を を検がったはの無数にも頭数管を を検がったはの無数にも頭数管を を検がったはのが、 が高く関するという。 御繁忙中恐れ入りますが外債返 郷金の一部へ小額でございますがお加へ下さるム様御取計ひ でいます 支那小孩轢死 計すると五口で百九十二國五十四、東支部より金百五十四の密附が 東支部より金百五十四の密附が 東支部より金百五十四の密附が 感電即死

市外七道海第三尾標第十二號去る十月三十日午後四時二十 不注意の

硝子戸を破り

見童慰安映畵

る」がプログラムは左い通りであ

ると

商議定欵

本年新興の開展デー運動音を 以て前記収室中に川島運動音脈か 以て前記収室中に川島運動音脈か 以て前記収室中に川島運動音脈か は、1000円であるを は、1000円であると は、1000円である は、10000円である は、1000円である は、1000円である は、1000円である は、1000円である は、1000円である は、1

菊花展覧會入賞者

開催の数花展覧館は非常の歌館で

り居割民館長郷野喜市氏を古に繁花され。 弦に吉林支部 手する線向木部から営支部に して全国同胞一類に関する記書御下賜記念は 関に関する記書御下賜記念は 見るに至り来る十日の國民際

啓利、画野洋平開氏 姚平、三饒重切、兒 原本 開新氏

は賈備を付し五日までに搬入されに国り年後一時より九時まで不要に国り年後一時より九時まで不要に国り年後一時より九時まで不要

一、鈴木庭

其執行を受くる事なの態役又は禁錮の刑

不要圖書交換會

(四)

吉海線の吉林總驛

に居る『寫真は計

結氷を控験があると

午後二時より民會に於て委員會をがあったので、其實行方法を目日 開いた因に支部長以下の氏名は大

B長 過般來旅行中の陽 三十五分常歸吉

安 東

村砲兵大佐(海城野砲聯隊長)の上同日城吉

▲恒吉中佐八開東軍高級嗣官ン同上同上

包裝荷造展

地方事務所監査のはめ二日水開

白豆の

増産を奨勵

二日迄に二百圓近く 一大野職方の店園が同店機に積みが、上げてゐた新の上方に架談しあった滿電七道離支線第十五右天線と会方ので、荒職を二十月日一號柱間動力低寒線(二百ヴォナリーので、荒職を二十月日一號柱間動力低寒線(二百ヴォナリーので、荒職を二十月日し電線を排出しておいたのが、抗秘の降雨の日本ので、荒職を二十月日し電線を排出していたのが、抗秘の降雨の日本ので、荒職を二十月日し電線を排出して、大阪の下の日本の大阪殿前本が関した。之を日曜せる時の子殿有が大いに載き兄を助ける。 上地氏の講演 長春教化 門盟では多年教化事業に豊塚せる 上地直永氏の来浦を機とし同氏の 出海演會を催す筈で、同氏は十一月 調演會を催す筈で、同氏は十一月 の調演し午後七時から一般に對する お調演をなすと

基金献金

要 書添て献金があったと 書添て献金があったと 書添て献金があったと 包裝展覽車 日支荷主が観覧 布すること、なった 助ち方は間島強大豆が從來品質 を選組、相場等に於て總で滿洲隆 正壓迫され勝ちであるので寧ろ に壓迫され勝ちであるので寧ろ 方に白豆を多く栽培・之を特盛 力に白豆を多く栽培・之を特盛 本お果である 本結果である

侵入する盗賊

一夜に二ヶ所を襲ふ

一様、同大豆は七、八十萬袋である と相僚情し而も出豆と同様間島地 に本年露出豆の輸出業材量は十萬 では、同大豆は七、八十萬袋である 献金者 二日申出の分 P

一枚等で特に石田氏は崩夏大震災・一枚等で特に石田氏は崩夏大震災・一枚等で特に石田氏は崩夏大震災・一枚等で特に石田氏は崩夏大震災・一枚等で特に石田氏は崩夏大震災・一枚等で特に石田氏は崩夏大震災・

中七百二十四國八十錢也 里市、山田: 職 東市、山田: 職 下、八賀市三厚、竹村蔵 町、入賀市三厚、竹村蔵 町、入賀市三厚、竹村蔵 町、入賀市三厚、竹村蔵

女子見習生臨時募集

店本清所田

近頃珍らしい

に難し今後メートル監察家は、 一般でであっために対している。 一般でであっために対している。 一般であったが、と師要の情性は 一般では、一般家庭向き第一次ので動力を対している。 一般家庭向き第一次ので動力を対している。 一般家庭向き第一次のでは、 一般家庭向き第一次のでは、 一般家庭向き第一次のでは、 一般家庭向き第一次のでは、 一般家庭向き第一次のでは、 一般家庭向き第一次のでは、 一般家庭向き第一次のでは、 一般家庭のきまた。 一般家庭のきまた。

緊縮委員會

熊岳城

役員決定

公主職間の費間設電工事は去月二 十三日無事試験を了り寝き受電 十三日無事試験を了り寝き受電

堂にて水浴勝氏は驚話會を開催した△三十一日午後二時小學校の講

店

小學校の唱歌會

父兄其他千餘名參觀

吳れた事に一同感謝してゐた 生徒十數名が態々來瓦して歐機し

本年の多学は例になき無風温暖院のであるが去る三十日の午後入時のであるが去る三十日の午後入時に小降雪ありて使微澈寒光泉三十

日午前四時頃は響下九度の窓さ

南花會入賞者

鮮人兒童の

日

五日小慶校に開催の第三十四回見の折轄なるを以て夜間映寫を醸しの折轄なるを以て夜間映寫を醸しの折轄なるを以て夜間映寫を醸し

の一時行方不明となり知人から保護を提出してゐた當地標所一丁目 なべます(な)といふ老人は其後関地 なくなり消息を絶つたもので一日 はあれ身の置きとしたが頻繁のほめ続け 連続事に暫むしたが頻繁のほめ続け なくなり消息を絶つたもので一日 出頭頻繁したが登址のほめを 出頭頻繁したが登址のほめを 出頭頻繁したが登址のほめを といるとなり消息をを から立退きを といるとなりない。 といるとなりない。 はいる。 はい。 はいる。 はいる。

製造製では事天財政廳令により一 製一型二輪製二元三頭曳四元四頭 製一型二輪製二元三頭曳四元四頭 を骨額する事となり左の如く新領にお今回圏会により一元乃至二元 早馬稅 を改正

になったと

数とし六割は毎月財政略に送金して右税金の四割は縣公署で事 四頭以上八元 定の如く二日午前九時から貨物ホームに於て開催されたが前日から 開ではあったが翻覧者は荷主に多物取扱者に動してが翻覧者は荷主に多物取扱者に動しても縁然となるもはでは、一般ではあったが翻覧者は荷主に多りではあったが一般であった。 獻金の篤志家 奉天署に引續き申込

▲日吉町五番地春日小學校の成 「大人々は 年本正君は十圓、同二年年角本 実実子さんは五圓、角本氏の宝 で表子さんは五圓、角本氏の宝 で表子なんは五圓、角本氏の宝 るが二日午前中まで寮天黌に申出率天市民の献金は別續き申込みあ

をうにお恥しい次第と存じますが今の私たち何かは思ふやうに 日が今の私たち何かは思ふやうに 日間の段何卒お許し遊ばして下さいませ」とて金五圓献金いませ」とて金五圓献金 主

嶺

長春公主嶺間の

晝間送電好成績

般の需要を奬勵

日本基督教會、組合教會、青年團を主他米國特作品映画「キングオブニ・主催米國特作品映画「キングオブニ・主催米國特作品映画「キングオブニ・主催米國特作品映画「キングオブニ・主催米國特作品映画「キングオブニ・ 大八十銭子供四十銭であると

鶴岡上等兵及び管原一等卒は兇賊のため案天に來り廿三列車で儲ること、なつてゐた虎石臺の守備兵と、なつてゐた虎石臺の守備兵。

素の利用の大發明 特許 專賣

肥料界の大革命機業家の大福音

する事数に二十年、

今や値

味の素は各位の味覺に奉仕

優秀:輝

鐵道知識 いるなれば幸ひで 起書·百**周**券三枚 替樂三島忠次氏

呼吸器病

村本職太郎、竹村 村忠一、 秋森勇、伊 村忠一、 秋森勇、伊 村忠一、 杉本丈太 杉本職太郎、 竹村

特許センロクストーブ きう、センロフの実物は就で倒研究を品質の良否は比較試験心極公平 術の料を集めた

色々ご手なつくしても樂なあびる程の で出来る様詳しく人助けの為無料でお で出来る様詳しく人助けの為無料でお で出来る様詳しく人助けの為無料でお を治せしめた良法ならるの はなるないするの はないするの 川元 申お名よののの

23200KG

一古で間に含ふ、一枚使へ 四六倍版十六切に惟も頭かな中まします。 一古に惟も頭かな中まします。 一古として繋行しました。 一古として繋行しました。 一古として繋行しました。 一古として繋行しました。 一古に正なった。 一古に正なった。 一古に正なった。 一古に正なった。 一古に正なった。 一古に正なった。 一古に正なった。 一古に正なった。 一古には、 一方になった。 一方になった が實用廣告スケッチ値

> 倍舊の御後援を垂れ賜はれ に貢献せんとす に進出し聊か我産業界の為 校と品質に於ても奉仕の實 御愛用を賜ひ、 理り必須の調味料として 進んで海外 願はくは AJINO-MOTO.

> > AJI-NO-MOTO.
> >
> > A # / + F
> >
> > SSUZUKI & COLUB
> >
> > TOKYO JAPAN

AJI-NO-MOTO. FEIFF

AJI-NO-MOTO. 序号/年罗 SSUZUKI XCO UD

宮內省御用達 味の素本舗 鈴木 商 店

monantic self liftfull treatment to

二日警察署へ申込む

智であったが都合に上り沿線で封 切し北方から鏡嶺に来たもので映 部は名監督ジャックロバーストン 氏と号簿の名手アーサーヤング氏 が製水な種類と数年の日子を覆し が製水な種類と数年の日子を覆し

港寺自動車五分玄関達了遊寒好通入院隨時別府駅

き うっとが都合により沿線でも映のアラスカ機能の酸に大連で上映の

普及懇談

医学博工

别府市朝見山腹電話四六〇

各地に関係情感就会の態志家が行 ・機へて来た勘察情等百九十圓を ・機へて来た勘察情等百九十圓を ・機へて来た勘察情等百九十圓を ・機へて来た勘察情等百九十圓を ・機へて来た勘察情等百九十圓を ・機へて来た勘察情等百九十圓を ・機へて来た勘察情等百九十圓を ・

数名が交替して修業せしむる事に 数名が交替して修業せしむる事に 数名が交替して修業と関数し委員

さず復興情祭十

包装展の成績

震浪の老人

憲兵隊、警察署とれに鐵道事務所 五名の多きに達し日本側の守備隊

達し日本館の守備院

の教育映論であると入場料は八十の教育映論であると入場料は八十つた北極の神秘的な場面を喰めた

つた北極の神秘的な場で

六日の映畵 質ではあったが厳した

高水、三等漆簾、四等草野、五等 と て開催されたが何れも代青を優ら したものと見え優良のものふみで したものと見え優良のものふみで 小學校の映畵會

する事となり去る一日社會職主催。

つの講演會

「相間」際人會發會式 市、杉本丈太郎、太田餐也 市、杉本丈太郎、太田餐也

元化の街家族會を開く事を記念が、 大子ルに開き全後の観察室台を開いた

コカラカ「ヒューツ」ト

イシガトウ トンデキマ

ウヘニ四ニ

大チャン

ピスト

タツパシカラ

レテキタングナ

トンデュカウ

スルト

大チャンハ

=

大チャン

ノタンケン

(133

n

ミチ

作

9

5

ゥ

キンシュクって

凸坊の君、キンシュクワて何か短

年

四

+

凹坊の知つでるよ、

凸。馬鹿だな、キンシュノつてえ 凹。だつてお金を使はなかつたら 何んにも買へないおやないから のはね。お金を使はないことだ キンシクンシ 凸。それは日本人が繰り外國のも 凹。日本の酸はどうしてそんなに 外國からお金をたくさん借りて 借りたお金を返してしまはなけ れば日本の間はりつばな間にな るるんだとさ、そしてわ、早く ることができないんだとさっ

凹っだってお金は紙でこしらへる 凸。君は馬鹿だなあ、日本の紙の のだから、 本は程之になるぢゃないか。 て外國へやればい」ちゃないか を買ふとお金がたくさん外國に のを買ふからだよ、外國のもの お金は日本の間だけで外間には いくらでもこしらへ ナれば日 を買ってもらうのをよしたよっ めたよっ僕の姉さんもオルガン

B

Ł

を飲むのをやめたよ。煙草もも 凹っさらか、かんしんだなあっ 凹。僕がこのあひだからラケット うしばらくしたらやめるんだつ て管つてたよ。

凸。さうだよっそれでね、僕はお 凸っだから、僕等は出来るだけお 金を使はないやらにして日本の 正月に活動器側のきかいを買っ 母さんにお菓子をねだらないこ だけ國のためになるんだね。 國の借りたお金を早く返せるや くつても食べないで居ればそれ うにしなければならないのだ。 とにしたんだっそれからね、お それではキャラメルを食べた

兄童音樂會短評正 なおかねを使つてはいけないか 本の図のために緊縮しやう。 が、それぢや蛇度キンシュクし

が歌も動作も遙かによい。人数が歌も動作も遙かによいが酸を踊の方と新鮮味に乏しいが酸を踊の方 は少し多過ぎはしなかつたら 間歇遊戲「夢のりす」同「四十 於て『四十年』の方が 参のりすの方は時々い、ボーズ 参のりすの方は時々い、ボーズ かつた(A生) 復」(聖德小學校一年女二十名) 」の方が遙かによ

秋の遠足 兒童の作 品

B

凸 ·

211

個。だつて支那人でもロシャ人で

もみんな日本のお金で置つてく

れるよっ昨日も僕はお母さんと

一しよに山縣通りのロシャ人の

飛行演習を見る。それについて私

住館の三日に協和會館で開催され

大連獎學會主催兒童音樂會は楽の

桃は少し避れて行ったので第一部の慇懃の一端を書いて見やう。

▲無いっていってい」同「お月さ

(南山麓小學校四年女子二

通用しないよ。

(日晖火)

となんだよ。

香澤なものを買ったりしないこ

凹の金で?あのピカー

光る金で

て行くやらに思はれる「春假」 詞の設置も年毎に正確さを加へ

買ふのかっ

凸っさうよっところが金をドシド

●唱歌遊戲「キューピーさん

は曲もよく軽にも十分の丸味と

くなかつたが「お嫁入り」の方

シ外國にやつてしまふと日本の

凸っそれはわキャラメルを買った

いろんな

んだよ。

凹。よけいなことつてどんな事だ

ちにすることなんだよ。

いなごとにお金をつかはないや

凹っち中外側から買ふ時にはどん

へ行つたら通用しないんだ。

凸の外側からものを買ふ時にはお

唱歌はらまい。日本語唱歌の歌いつの音楽館でも公野室生徒の

《伏日臺小學校五女》

歌もよく洗練されて居り、伴奏

なお金で買ふのだい。

金で買ふのではなくて金で買ふ

凸。それは大運だからだよ。外國

の三番目から贈く

▲病間「おもちやのマーチ」同

「春假」(沙河口公學室四男二

洋菓子を買つて來たよ。 で西

例・キャラメルを買ったっていょ

凸っだけとれ、うちのお父さんが

金を外國にやらないでお金を借

一年生の遊戲はいつ見てもかあ

年女三十名)

さく言つたよ、日本の団はね、

◇全

あはれな少女

「およ、さうくし、もう一つ眠つんたうに喜ばしさうでした。

るましたつけなす。ちゃ

からいはれた時お爺さんの難はほ子供達はこんなにたのむのです。

あて識もがする様に調子を合せる

お爺さんが伴奏するのです。

イオリンをひき出すのを持つてる 少女はぢつとしてお爺さんがヴァ

見るく雪は

地にみちぬ をとめ子よ

ちはれ紫足の

呼ばふらん

吹き捲く風は

かはを契き

元編よく歌しい山道やあぜ道を歩の離をなでて行く。はじめの中は 無持のよい秋観がそよくと疾迹 電車から降りて液水等へ向つた。 も歩かないといふが僕にはもう一 て来た。元気な人だちはまだ一里 ヒマ ウ

選出もよくないし、似ひ方もよ「白い小鳥」の方は舞唱として

発さんの群は質面目な難でした。 「ではようがすか」さら云つたお 間もなく後水帯についた。四方の 題由に曰くアコ

るるとはその美しい音色にうつ そして物心のつかない小さな子供 此のお爺さんと少女を取り巻いて 4其のメロデーのなんで淋しいこ それは子供達が単校で習ったあの 「あはれの少女」の限でした。あ るかよ見るの▲湯殿祭連日地行されてるた駅校改員の壁を今後とうすれてるた駅校改員の壁を今後とうすれてるた駅校改員の壁を今後とうするかよ見るの本湯殿祭連日地行されてあるさうだ▲松林小駅校では本月十日の東心作画総管臓で疾れ小駅校ではれたがうまくいのを開催すると▲一日の変階整管臓で疾れ小駅校でないで疾れ小駅校でないたがうまくいった。 常識の智楽に教言者 かつたのはよい」といふ時間官の が表 が一人もいやな顔をするものが かられるので数官連領が領でなったりの教験が一々やり直しを ▲ところが機器が終ってから「

▲齊唱「拉鶴鴉」同「すどめ雕り」 なところがあつたが、拉回鴨は すらめ踊りの方は發音に少し髪 ゆか れいだつた。

オウチニ カッチニ カ ショニ ツク ヨシ兄サ 大廣場小學校一年

二ウジットメ ス。三ツメ

なつて聞つて来た 事が髪を七三に分 つた阿左見少年職 ▲日頃坊主頭の説

田崎四五六東京瀬野川町

外隔はもうほとんど鑑か後方の山北の何のがくれです。まつかな

にきつと白もまつてみますり

場にしづんで、あたりはな色の

たワイにふみて、そろく聞へろ

て色人の風を歌つては皆んなをよ 此の親子は館費りでした。こうし

ろとばして果れます。けれども皆

かし、光流さんは古びたヴァイオ

・を小脇にからへ込むと、油気

文大せたしわだらげの雨手をこす

らきたのかすこしも知りません。

んなは此の親子が、何時、何虚か

たなおもしろい館域さんとしてな

合せながら機に立つて居る少女

には深山の子供や棚でちがまる

云ふのでし

たの二人のまは

ついて居るのでした。

與つて匪艦、

かたづける親子を見て

「おし、もうが方になってしまつ

状とは云へ身にしみるほど聴いも

吹いてくる北側の夕風、それは

女の、身なりこそ継末ではあるが

さはたへとやうもないほどでした

ながらお売さんの館を見上げた少

う云つて変い難りの能をかたづけ

は様方御の望希御

とりと聞きとれるのでした。

はれこ

によい、歌ひ手を多くしたのもってよかつた。 寒のメンスは特 山には赤や黄色にそまつた木が の山をかざつてるてほんとうにき

を買つてちようだいつて言てる

草むらの中でぎすがないてゐた。 べんとうをたべてゐると、そは、 ング

道

陽ホテ

膜に

11

100

レデマ ヨシ兄サンニ センデシタ

マンボリーにお、」 が主頭は僕一人なので無まりが悪 が主頭は僕一人なので無まりが悪 ノーに集つた指導員達の山にくアローバータの関際が

東京電野川町 を関づる者の容融を影響とは居られません。此の心悸をはいる者の容融を影響も認行としている。此の心悸をはいるであります。此の好機會はお見楽しなく子を深々窓の李楓を受けるないと思わされておは、なさる機関におするめ申上ます。 以て此の謝前に意味する味心の内のわだかまりも解ける事を切におするめする次集です。

あ

t

美味 2

あ

御報恩のため 本年最終の甲子に

(御尊像) 黑天 金光色 際して 重量 約壹百久 てん

汎く全國有志 の方へ頭つ

斯蒙衛 高温 大魂を修め



落しても 世界第一、 日機指攝 比ら 甲械示動 良品廉價 ぬ時計 堅正不 T 東陽洲蒲 店約特洲 大县营操旅安 營口 **美金近石標李** 田康江東并間 時 時 計作并并計計 店行行有方

..... 印星月 亞鉛銀 最古!歴史、最大!生産、 最良ノ品質、 本邦隨

大阪鐵板製造株式**會社**

四合瓶 合有

発まで何とはなしに無利しい館を 野館の見慮激素質は昨年は会議賞説の言葉に教官過ぎせく

してぢつと耳をかたむけるのです うに夕彩の無は梅の開せから画

その美しい樂の智にひ

故郷へ急ぐ

谷府縣の選手達

八百名の元氣な青年

神宮體育

第七日

(制取)一米七〇

0十一秒二

一三段跳決勝 田(關東)四四米五人 (海)十米七六(海)十米二六 青年團百米決勝

尾、闕東)四二米六六尾、闕東)四二米六六 将玉チーム 八百米リレー

百米决 中(海洲)十一 (北海道)五二秒

軍刀術戰

禺米決勝

▲硬球ダブル准が

佐藤、早大)

江 (早大)

朝打(ガブ)|六一二

吉原(帝大)

川地(早大)

二人相多、明大)

小林(常古)[六一三]龍口(北

▲硬球メンスシング

▲神宮競技在鄉軍人軍刀術 佐藤(奉天) 不職勝 **△)負海老名(姫路)** 負 柳澤(森岡)

は能か二百餘名、四日の新宿御池 無邪氣な食話は限りなく鞭く「圣 品等に功名読や失敗談に花が咲き してゐる、賈店にてお國への士産のである、職が清めば其臨は純飯 してゐる、賈店にてお國への士産のである、職が清めば其臨は純飯 してゐる、賈店にてお國への士産のである、職が清めば其臨は純飯 してゐる、賈店にてお國への士産が高いたと寄く、市内見物に出掛く「圣」の大学のよい笑眯は各所に課發する して國路に就いた 造ふぜ」「さよなら」「甲敷放 無野薬な食話は限りなく鞭く「 品を授興し閉館の蘇を述べて午後一五時盛會裡に散倉した

▲硬球ジュニア 出尾(早大)(六) 西村(慶普) 硬球ジュニア 西村(殿普) 二 山岸(障普) ルル准決勝

一六(青原(帝大) 野

ルファー等野球権決勝戦は神港二 度、商六敦賀二 神港二人静中零

中等野球准決勝戦は廣島商業は中等野球准決勝戦は廣島商業は 四:住米(競車商群人鉄伽科(コン)か 「本天神電四日装」率天省城工業

での解訴、下製區入口にて東東を約束し 急に下東を要求口論の際巡察二名 乗り鮮人だから隠れとて鞭総四十 会社・大郎の際巡察二名 の解析と共に殿打し金九十八個大洋 係者と共に殿打し金九十八個大洋 係者と共に殿打し金九十八個大洋 係

朝潮の破門

野りにより出た行為であると云ふので、 一日朝高砂部屋を訪問し朝際のため窓を述べて試解を求める處あり がと述べて試解を求める處あり (東京二日 愛電) 日本相撲協会幕 内力士朝側は一日天覧相撲の陰感 はり砂門されたが右は別に悪意 をより砂門されたが右は別に悪意 った

明治節奉祝の

兄童音樂會

可愛い藝術に美しい陶醉

獎學會の主催で賑ふ

して歌はれる、斯て一年生のス「我國族」及「虫なく野邊」が

の後三日朝十時十四ヶ箭陸した一號大飛行船は十四時間除を瀬跡 船は十四時間除を漁翔

施則を知らないは、飛んだ機をした話、神戸市筒井町九番地山本徳 た話、神戸市筒井町九番地山本徳 大にまる一日入港の大浦丸で 大(***)は去る一日入港の大浦丸で 牛肉でくさる

破門だけは先づ取り消すことと

切入二のつると生のが「種目時プリアがのか美ラ

で、そのうちに腐り出したので吃 で、そのうちに腐り出したので吃 で、そのうちに腐り出したので吃

ラガス

昭和四年十一月五日(火曜日) 日午前十一時 相場(特産、経) (特定、経) (特定、任) (特定、任

VECTO HEATER

自午後七時 一、三ユース (機蝶)原夫(雌蝶の親太平) 源太 (飛蝶)原夫(雌蝶の親太平) 源太 (紀錄)源次(中玉) 瀬子(車夫) 秀 香屋・鹿島・囃子) 升屋社中 春 箱屋・鹿島・囃子) 升屋社中

大連市紀伊町五

西西關

刑川原

商商商

奉天宫士町七

だ、痛いわよ、あたしも嫌つも弾を打つけられて退却してゐるのよ」とむくれる女生徒もあたり隠れ、ワイとく関の際を揚げながらメリテン粉の入つた白木嶋の袋の際を投げ合つての入り隠れ、ワイとく関の際を揚げながらメリテン粉の入つた白木嶋の袋の際を投げ合つての入り隠れ、ワイとく関の際を揚げながらメリテン粉の入つた白木嶋の袋の際を投げ合つての入り隠れ、ワイとく関の際を揚げながらメリテン粉の入つた白木嶋の袋の際を投げ合つての入り隠れ、ワイとく関の際を揚げながらメリテン粉の入つた白木嶋の袋の際を投げ合つての入り隠れ、ワイと、関係を持ちながある。

あた(宮崎、伏り、豪夜生徒の模擬版)

に戦争ごっこ

17ラッセル三日穀舎 在ブラッセセルの伊太利照製館書所で特分をセルの伊太利照製館書所で特分を上してある。 大日下現人捜査中である

GIVES MORE HEAT, BURNS LESS FUEL, SPREADS WARMTH, LOOKS BEAUTIFUL AND IS SAFE-THAT IS

く語った 今回来補したのは所管内の関察 低したが、自分としては何等責 低したが、自分としては何等責 低したが、自分としては何等責 には三回會ひその他優作相、湯 には三回會ひその他優作相、湯

【ミラン三日検電】イタリーの飛行機製作館試力プロニ合社は世界、最大の重複監機を製作中のところ此の程完成し本日最後の試験飛行を行ひ見事成功した

爆彈を仕掛る

おき、双方とも頻談したが単に強談を交へとも貢談したがけた、翻支職事も一種の監引き、双方とも振算なき限り属りを表が駐兵権問題にも僕は何の職等メッチしなかつと思ふ、我が陸軍縮小問題も正確た具體業が陸軍縮小問題も正確た具體業が陸軍縮小問題も正確た具體業が陸軍縮小問題も正確た具體業が陸軍がよりがよ

ルに入つたが往跡の肥者に左の如 ルに入つたが往跡の肥者に左の如

世界最大

眞の露支戰は起るま

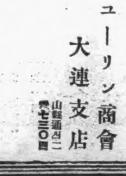
池 登一報大部 アイデアル ヴェクト ヒーター 小住宅懷屠器

SC ¥115.00 2 3 店店店越



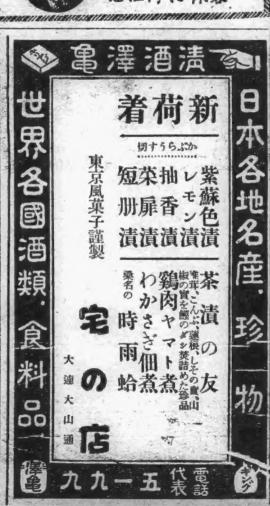






店







倆鐵社員會の 献金取扱ひ 村(推應)一米九一 强制でなく任意に

近く幹事會で協議

兩鐵柔道部

秋季大會の盛況

小谷五段十人掛に快勝

態度が未だ決定せぬため現金一

紅白戰は白軍勝つ

大浦樂學會主任の第七回奉祝見館祭育の大浦樂學會主任の第七回奉祝見和會能に於て開催された、當日は和會能に於て開催された、當日は和會能に於て開催された、當日は和會能を表めんとするお父さんやお母さんさては見蜜藝術に美しやがて開幕のベルが鳴ると強れんばかりの拍手の中に桃色の幕はさつと左右に開き沙河口小學

日の

二日の献金は大部分小中等要校生 ・ 一部でいる。 一部では、 一部では、 の際種に如何ばかり、 の際種に如何ばかり、 では、 のの際種に如何ばかり、 では、 ののでは、 ののでは

小中學校の生徒達 思工。肥子二卯

0)

口政務次官

價 (大速度)

頗る危險なので

諸車徐行

人見臺長者町

大阪西原の中語コニー宅堂

黒く長くつやを出り

環点電点

一大連某督教

一大連某督教

一大連某者教

一大連其者教

一大連其子教

一大連其子教

一大連其子教

一大連其子教

一大連其子教

一大連其子教

一大連其子教

一大連其子教

一大連其子教

一大連二子教

一大連二子教

間飛行を終る

に病腸胃性慢 の朝明でんの晩今 意注御に体容

八を袋叩きす 三日夜奉天工業區で 獸疫講習會 奉天で開

巡警と彌次馬が

ガルス准決勝

(機制)

大人三大 住友 (院智)

山岸(慶普)(六六十

▲硬球ジュニア 小水、高輪」六一二一版村、ラ小水、高輪」六一二一版村、ラ

●便球男子シ

窓

(148)

なったんだ!」

れ以上の遠慮を辛抱も出来なく

使

のく

「何處とも知らず順み滑い 英輔は忌まく、しげに吐き出すで、ボケットから鍵を取出 英輔は忌まく、しげに吐き出す。

であるした感情が減骨に現れてき さらいふらちにも、英種の部に

すた。 英館は略んで、おさえてるたり 大館は略んで、おさえてるたり がほど噛まれたのである。その縦 ふほど噛まれたのである。その縦 がところをおさへたがら、彼は他

日

かいる壁を片手の指で振き上げた

£

1。お前は僕にすま

だが、さすがに英輔もその手に 「は」、お前は僕を敷さうとして

とは思はないか

と詰め寄ってき

医女子は振ね返した。

募集規定

つあなたこそ、わたしにすまない

らばの絨氈の上に鶴がり落ちた。小間使の名を口述つて。長椅子か

・ 血肉細胞の活躍により、 発育する有機が、水器のメールにより数学的に分る。 ・ 血肉細胞の活躍により、

と、学無意識のうちに倭文子

「い」え……僕はお前の良人なのだ!」「い」え……供献です!」「い」え……供献です!」「い」え……供献です!」「い」え……供献です!」

五

た友永君の壁に對して、多少の遠に大友永君の壁に對して、多少の遠に

a

が最後、お前はもう僕の手から逃れて、自由にはならない」と、後れて、自由にはならない」と、後は年後交子を贈るが如く、平自ちを機れたが如く云つて、一旦がケットから版出した鍵膜を、またちとへおさめた。「……馬鹿げたまたしたな不合理な生活に、僕

おだつた。後か一空しく開いた日で送しています。 しさらにまで抱き込まれてゐるのとなっ酸は相手の胸のなかに窒息

父親の英太氏であつた。 おい、誰もをらんのか?お 47

し、自分で安全を総に局部へ用し、自分で安全を総に局部へ用し、自分で安全を総に局部へ用るが、効力は高外に大きく、戦争を持ちるが、効力は高外に大きく、戦争を持ちるが、効力は高外に大きく、戦略にはひする。

専育 登録 ◇真空水治療法器 金四週八十専育 ●登録 ◇真空水治療法器 金四 今代金引換は『探婆説明書附』と注文次第法と ◇代金引換は『探婆説明書附』と注文次第法と 日二十二番 地域等大阪五七九九 京新 寮 法 研 究所大阪へ代金引換は『探景説明書附』と注文次第送る代引送料十五銭増入代金引換は『探景説明書附』と注文次第送る代引送料十五銭増入代金引換は『探景説明書附』と注文次第送る代引送料十五銭増入。 は ちょう は 事實特許包蓋安全自憲器で無血無邪切らずに治る。 をは かっぱ は 事質特許包蓋安全自憲器で無血無邪切らずに治る。 をは かっぱ は ちゅう

多くの興味深



大小色合御好道リ製作イタ

3

U

名フランス帽

脇 大

ゴム 大王印ゴム靴

郷が、東州にお湯を沸すに一日の燃料十銭に見積れは多期中にもほこく。 ・ 大れは窓中にもほこく。 ・ 大れは窓中にもほこく。 ・ 大れは窓中にもほこく。 ・ 大きでは、 ・ は、 ・ は、 コム手袋は贅沢品ではなく 經濟上実用的日用品なり

日本ハナ ゴム製造所



一間のことのない自分の姿ではないのない自分の姿ではな

国難な無慾の血物が、や第に英

て明んだ

は恐痛に酸を振りしばつ

実かな

同様も葉でしまへ!優しく

うけ上るばかりで

ン、もう今夜こそ、遠間

は、あなたは、いょく本

、わたしに挑戦かさるんです!あなたは、いょくな性を現

紅葉かな

やうな男の相貌た……。

外ないといふのは、



日臺
と
决
定
す 昨日の 重役會

大バスの新車購入

レオ百臺 ミ決定した(自動車新聞轉載) 【大阪支局特電】屢報大阪バスの新購入車は二十六日午後重役會の結果

其他最近の納入先 名古屋循環乘合自動車會社殿 愛 知 乘合自動車株式會社殿 阪 乘合自動車株式會社殿(第一囘) 社第二回御買上 质 五. 拾臺 拾臺臺 百

滿洲電氣株式會社殿

式株 店理代總洲滿 司 昌 福

大連に 大連に 1000人ご・人二三番 1000人ご・人二 1000人ご・人二 1000人ご・人二三番 1000人ご・人二 1000人ご・人二三番 1000人ご・人二 1000人ご・人一 1000人ご・人二 1000人ご・人二 1000人ご・人二 1000人ご・人二 1000人ご・人一 10

戸籍は 八十、 是沙四十

きけば

トリカビン

の愛用者

入院隨意一 門門

阿長內田館一

緊縮旅館 一府商工會鐵會社指定 何卒御越しを待つ

府商工 大連市磐城町

小兒科醫院

→鐵橋鐵桁、

鐵道線路附屬品及信號裝置

電話七九八七 品

要 目 ◆付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真雖鑄物、酸素瓦斯 ◆汽罐、汽機烟突、各種機械類、設計、製造、据 ● 第1 10 mm ● 第1 10 mm ● 第1 10 mm ● 第1 10 mm ● 第1 10 mm

會株 社式 大連機械製作所電話電腦鹽質

定 で 信 二號型 金二十三個 ・ 信 二號型 金二十三個 ・ 一 月十二日間 ・ 一 月十二日間 ・ 一 月十二日間 製造發賣元 大連市青 大西廣場郵便局債 正 商品 遠 ●欧洲行・建岡丸・たあか丸・ |||日本郵船 **行津、**华莊 1 朝鲜郵船」 横贯行 11 近海郵船軟出帆

電話四二六四・五八八八番 電話四二六四・五八八八番 電話 三菱橋 大連市山縣通電話七七三九番大連市山縣通電話七七三九番 新鮮 新桃大連 出張所 上 出張所

尼日清汽

國際運輸機式大連支

等 所有客扱店(大連市山口部の 等 所有客扱店(大連市山路の 等 所有客扱店(大連市伊勢町 が 大連末内所電五五五四 で 大沙東市伊勢町 で 大沙東市伊勢町 で 大沙東市伊勢町 で 大沙東市伊勢町

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 一大阪商船株式大連支店 一大阪商船株式大連支店 一大阪商船株式大連支店

値段は素敵にく、安い、之れこそ眞に文化時代の産物でせら體裁もよく、品質もよく、煤煙もなく、温度も高く、煮炊も自由殊にキングストーブの一大進歩を見より見より見よりに